

すべての子供の学力を保障する

東京教育技術研究所

教育 トークライン

2018. 11
No. 503

平成30年10月15日発行（毎月1回15日発行）第503号

特集

「論争」が文化を創る

- 板倉弘幸 向山氏の論争参入は、研究者たちに、研究や授業記録の在り方に対するコペルニクスの転換を迫った
- 椿原正和 論争に決着を付けたエビデンス！
- 松崎 力 象牙の塔への挑戦
- 木村重夫 「班競争・ボロ班」を批判した「自由立候補じゃんけん制」の主張は、全生研を圧倒する拍手を呼び起こした
- 桜木泰自 原爆加害の責任は、投下したアメリカにある
- 川原雅樹 北方領土 条約の条文を表示するだけで事実を示し、逆転現象を起こす
- 小森栄治 学校でまともに扱われていなかったエネルギーに関する授業を多面的な視点から推進



柴五郎

〈巻頭論文〉



日本教育技術学会 会長
TOSS 代表

向山 洋一

〈特別連載〉



麗澤大学大学院特任教授
モラロジー研究所教授

高橋 史朗



敬愛大学国際学部教授
全国連合小学校長会 顧問

向山 行雄

デジタルDIGITAL
教育
トークライン

トークラインを定期購読
いただいている方へ、本
誌の内容をより深く理解
できる動画と写真が満載
のウェブサイトです！



Teachers' Organization of Skill Sharing





読むだけじゃもったいない!

トークライン活用法



1 トークラインのWEB ページ 「デジタル・トークライン」

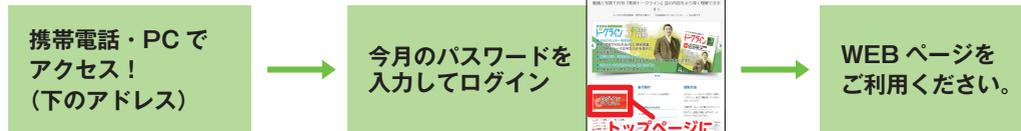
本誌には、購読者限定のWEB サービス「デジタル・トークライン」があります。

<「デジタル・トークライン」の特長> ※今月の内容は p.80 をご覧ください。

- 1 本誌掲載のモノクロ画像がカラーで見られます。
- 2 コピーフリーページ (p.37) で紹介しているコンテンツを、ダウンロードして自由に使えます。
- 3 「谷編集長の5min. アンサー」をはじめとする、ここでしか見られない動画を見ることができます。
- 4 今月の表紙人物について、デザインした水川氏本人の解説を読むことができます。



<アクセス方法>



※TOSS-SNS に入会されている方は、SNS からアクセスできます。



トップページにアクセス後、ログインページへ



今月のトークラインID・パスワード

ID : TL11
(に・アイ・イー・ピー・ユー・よん)
2iapu4

*TOSSランドの殿堂入りコンテンツもこのパスワードでご覧いただけます。

※有効期間：2018年10月15日～2019年1月14日

2 東京教育技術研究所・TOSS ランドとの お得なタイアップ企画

○東京教育技術研究所とのタイアップ※ p.34 をご覧ください。
→記事で紹介されている教具がお得に購入できます!



○TOSS ランドとのタイアップ※ p.36 をご覧ください。
→TOSS ランド、動画ランド、TOSS-SNS、TOSS メディアそれぞれの月号テーマに従って、タイアップを展開!



第三章 技術と技能

自分の夢を描いて挑戦を続けられる人、その人こそが、実力のある教師なのである。

簡単に言えば、自分の夢を描いて挑戦を続けられる人、その人こそが、実力のある教師なのである。

だから、教師の実力の正体は「すぐれた技術」「すばらしい話し方」ということよりも、「ロマンを描けること、挑戦し続けられること」と言っても過言ではない。

すぐれた教師が見せるさまざまな技術・方法—それを学ぶのはむろん大切なことだ。

しかし、それとともに、そのような技術・方法を身につける途にいたったその教師の志の高さと実行する行動力も見なくてはならない。

その意味で、すぐれた教師の本質は、すぐれた技術・方法のみにあるのではない。

すぐれた技術・方法を生むに至ったロマンと実行力—それは、思想と行動力と表現してもいいだろうが—のすばらしさにもあるのである。

だから、すぐれた教師のすぐれた技術は、そうした思想の具体的表現でもあるのだ。

だからこそ、すぐれた教師は、それぞれに個性的で魅力的である。

それぞれに、謙虚で勉強家である。それぞれに、包み込むような温かさを持っている。

〔向山洋一「教育要諦集」第四卷九〇頁・新書版10四八頁〕

椿原正和氏の向山型「国語B問題」指導法が燎原りょうげんの火のごとく全国に広がっている。八月九日現在、椿原氏の指導法を受けた管理職・行政職は二百四十人。セミナーを受けた管理職が、自校の校内研修に椿原氏を講師に招く。さらに、公的な教育研究会、市教委主催の研修、校長会などに呼び。今夏だけで二十八か所である。

私は、松島浩二校長先生に、椿原氏の人間力、総合力を感じてもらいたいと思った。三月、「この国語B問題指導法セミナーに参加してください。授業やセミナーで全国を行脚しているこの男・椿原正和と、校長先生を出会わせたいのです」と伝えた。校長先生は、チラシを見るのもそこそこに、「行きます」と即決だった。校長先生は、セミナーに参加し、終わると同時に椿原氏の所に駆け寄り、その夏の校内研修に椿原氏を招くことを決めてしまった。

私は、中沢公彦県議（文教警察委員会所属）にも電話した。校内研修の話をしたら、その場で、「行きます！」と即答だった。県議が校内研修に参加するのは異例である。力のある人たちは、価値あるものをすぐに見抜く。そしてすぐに行動に移す。夏の校内研の中郡小の先生たちの学が姿勢は、実にすばらしかった。向山型「国語B問題」指導法は、次の三つの現場の苦悩を解決する。

第一の苦悩 過去問を大量に解かされる子供の苦悩

第二の苦悩 ふだんの授業が点数に反映されない教師の苦悩

第三の苦悩 点数で評価される学校長の苦悩

椿原氏は、クラスの中のたった一人のできない子にこだわった子供の事実を大切に、できない子をできるよつにと、向山氏の実践に憧れ、ひたすら追い続けた三十二年間の日々がある。

これら三つの苦悩を解決するために、椿原氏は、全国を駆け巡る。本物の魂の授業行脚だ。

〔NPO子とも未来 副理事長 高山佳子〕

特集

「論争」が文化を創る

向山氏の論争参入は、研究者たちに、研究や授業記録の在り方に対するコペルニクスの転換を迫った論争に決着を付けたエビデンス! 象牙の塔への挑戦

「班競争・ボロ班」を批判した「自由立候補補じゃんけん制」の主張は、全生研を圧倒する拍手を呼び起こした原爆加害の責任は、投下したアメリカにある

北方領土 条約の条文を表示するだけで事実を示し、逆転現象を起こす学校でまともに扱われていなかったエネルギーに関する授業を多面的な視点から推進

板倉弘幸	12
榎原正和	14
松崎 力	16
木村重夫	18
桜木泰自	20
川原雅樹	22
小森栄治	24

【国算】 現在進行形の教科書単元 すぐに追試できる開始15分間の発問

6年	5年	4年	3年	2年	1年
算数 自由度の高い単元は、子供に挑戦させる📱	約分フラッシュカードを使う 国語 絵から読み取ったことを文章に書く	算数 グーグルアースで1kmを実感させる📱 国語 説明の仕方の工夫を的確に見付けさせる 算数 授業開始の2分は、	算数 重さの単位とはかり方 国語 慣用句	算数 かけ算の文章題 国語 百科事典で調べよう	国語 漢字クイズで、知的に楽しく学習しよう📱 算数 「くりさがりのあるひきざん」の指導 国語 「ヒーローの大作」📱
林 健広	村野 聡 齋藤 一子	塩谷直大 石坂 陽	安江 愛 瀧澤美香	笠井美香 塩刈有紀	勇 和代 関澤陽子 溝端久輝子
49	48 47	46 45 44	43 42 41	40 39 38	

「基礎・基本の授業例」と「主体的・対話的で深い学びの授業例」

理科	英語
基礎・基本 実験器具の基本操作の習得を意識して指導する 主体的・対話的で深い学び 実験の工夫で時間を生み出す	基礎・基本 T.O.S.S型英会話の肝である三構成法で、楽しく、ダイアログの指導をする 主体的・対話的で深い学び 「We Can't」Let's Listenの攻略はスマートフォンステップにあり
上木朋子	青木翔平
上木朋子	青木翔平
50 51	52 53

中学校の授業実践

国語	保健
辞書引きの学習をもう一步掘り下げる 長谷川氏の俳句の授業の組立てを、	保健分野の授業にトレースする
伊藤圭一	岡 拓真
54	55

警告

①本誌の内容の全部または一部を無断でインターネット等で転載することを禁じます。②向山著作をはじめとするT.O.S.S.関連論文を追試、その他の名目でインターネット上で公開することも禁じます。③授業または研究等で必要な場合は、T.O.S.S.代表向山洋一までご連絡下さい。④著作権法を無視し続けた場合には、法的措置を取らせて戴きます。

向山洋一の教育理論

高山佳己

1

巻頭論文

向山洋一の授業実践と授業理論

二二三

向山洋一

4

特別連載

新時代の学校物語 [8]

向山行雄

8

写真で解説! T.O.S.S.流 板書術・ノート術

型をなぞらせ、「よみとる算数」を攻略する

信藤明秀

26

授業が激変! TOSS指導法最前線

詩の授業では、子供に選択させる学習内容が一目で分かるノート作り

「夕焼け」のお国自慢をポスターで表現しよう

クラス全員が熱中するこの教材!

「鉄棒くるりんベルト」は最高の補助具 評価にくい観点の、創意工夫の力を見取ることができる

新学習指導要領に対応した金融テキスト 「8の字跳び」は学級経営の大きな武器となる

校内(研修)サークル活性化のための 五つの秘訣&提案文書

竹岡正和	28
赤阪 勝	30
酒井臣吾	32
根本正雄	34
村上 諒	35
久野 歩	35
松山英樹	36
清田直紀	37

特別支援教育 専門家の視点と全国で人気小嶋小野一人の特別支援教育の指導システム

片付けができず、忘れ物を度々してしまう児童への対応 友達に暴力的な行動や言動が出る子供① 作文が書けない 場面緘黙を考える④

安原昭博 小嶋悠紀 小野隆行 下妻玄典

56

「子供からの授業アンケート、すごく良かったです」の怪 鈴木良幸

「音声ペン脳トレ アタマげんき」 向山型授業パーツで無理なく知識を定着させる

鈴木良幸

60

授業技量向上の法則

T.O.S.S型英会話の原理を補強する

プロ教師は「子供の事実」を追求する

授業のベシックススキル6 「授業での対応・応答」⑧

下手な授業者を大量生産する愚かなシステム 無謀なチャレンジに笑顔で臨む 全員の前で宣言できる条件 我流がひどかった

師尾喜代子 小島庸平 板倉弘幸 戸村隆之 谷 和樹 伴 一孝 長谷川博之 門間政博

61

「子供からの授業アンケート、すごく良かったです」の怪 鈴木良幸

祖母のクレジットカードを勝手に持ち出し、友達と三十万円使った子の保護者からの依頼への対応

木村重夫 井上好文

70

「音声ペン脳トレ アタマげんき」

T.O.S.S.授業技量検定——夏の思い出 オクム師匠の教え⑧

「仕事に使命感をもつ」

師尾喜代子 向山恵理子 美崎眞弓

73

特別連載 慰安婦問題の核心に迫る

戦後七十周年における情報戦 第四十六回

T.O.S.S. 最新セミナー情報

T.O.S.S. 全国のサークル紹介

向山日記

今月のデジタルトークライン

編集後記/次号予告

高見澤信介/原田朋哉 手塚美和 向山洋一

76

78

79

80

「出口論争」に参加して

戦後最大ともいえる教育論争の中で、論争の元になった「国語の教材文」について、向山は自分のクラスで授業をした。

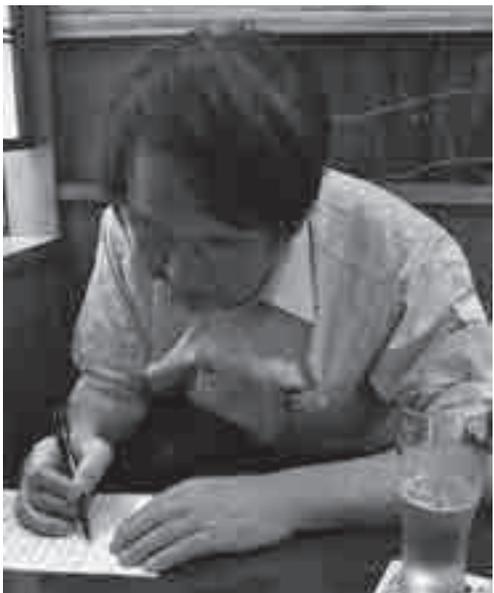
●教育実践の追究テーマ

授業の根本は、新しい知識を具体的に教えること。あらゆる「問い」に対して、挑戦することを通して、「物事の捉え方」「分析の仕方」「論拠の出し方」「真偽の判定」などを教えることである。

知識の伝達は、熱心で誠実な教師なら立派に実践しているが、「物事の捉え方」「分析の仕方」を「授業する」教師は少ない。甘く見て、教師の一割程度であろう。

さらに「物事の捉え方」の質が優れている教師は、極端に少ない。「小学生でも大学の教授を相手に、時には論争できる」ように、教えられるレベルの教師のことである。

向山実践は、このような方向で展開され、時には学ぶことが、「事実」として残されてきた。



有田和正氏、野口芳宏氏など、日本を代表する実践者たちであった。

それに続こうとした人はほかにもいたが、正面から受け継いで、実践を公開してきたのは、TOS S千葉大グループを中心とする先生方であった。

向山は、戦後最大ともいえるこの教育論争に、千葉大グループの一員として参加した。

それは、宇佐美寛氏の論理が極めて具体的、根底的であり、主張する内容に強く共感したからであった。

私は四十年近く昔、大きな教育論争（「出口論争」）に参加した。論争の元になった「国語の教材文」につ

東大、京大、名古屋大、東工大などの学生、院生、教授が、向山学級を訪れ、知的な挑戦をしてくださった。その中の幾つかは、映像としても残されている。教師が教材研究をトコトン行い、誰とでも論争できるというレベルまで考え抜いて、知的な授業で鍛えた子供たちとの授業展開を公開する。それによって、その「事実」を証明することが、教育実践の追究テーマであった。

斎藤喜博氏をはじめ、十指に近い日本の最高峰の教師の実践記録が、そのことを示している。

それを読む教師に、全国レベルの実践記録、実践理論を展開するほどの実力があれば、分かる事実である。日本の教育実践は、多くの誠実な教師たちによって支えられてきたが、それを前へ進めたのは斎藤喜博氏、

いて、自分のクラスで授業をした。

そして、私は次の文章を発表していた。

●「出口論争」当時の原稿

〔原稿（こから）〕

「出口論争」を興味深く見守ってきた。この「論争」には、教授・学習論、授業論、国語教育論などの諸課題が内包されているからである。

宇佐美氏の論は、無視できるほど軽い問題とは思えない。氏の論は、骨太であり説得力がある。本家筋同士の論争にはならないで、傍流での論争になっているのがいかにも残念である。この論争が発展することを期待し、小学校教師の一人として、いささかの問題提起をしようと考えた。

僕が提起しようとする諸点は、以下のとおりである。

- (一) 「出口」の授業における、教師の解釈と子供の解釈をどう評価するか。
- (二) 討論の授業として必要な要件を有していたかどうか。
- (三) 授業の後の子供たちの解釈の変化をどう考えるか。

〔四〕「出口」の授業をどの程度に評価するか。

以上の諸点を、僕自身の授業を通して調べてみる。つまり、僕が「出口」の部分の授業をクラス（六年生）でして、その結果を斎藤氏の記録と比較検討してみたのである。

そのために、僕は次のような五時間の授業計画を立て、実施した。

〈一時間目〉……討論

あきおさんと みよ子さんは やつと 森の出口に 来ました。ふたりは 助け合いながら やつと 家が見える 所まで 来ました。つかれきつて 速く 歩く ことが できません。

右の文章を板書し、「『森の出口』の意味について討論しなさい」と課題を与えた。この言葉以外、一言も僕は発言しなかった。指名もしなかった。意見のある子が立って発言し、必要なら黒板に絵を描き、次々と討論は進められた。僕は教室の後でそれを見ていた。以下の授業は、ほぼこれと同じである。

そして、この程度の課題なら、子供だけで学習を進められるだろうと思っていた（この種の授業は初めてである）。

授業は録音してあるが、論が煩雑になるので省く（大田教育新聞の二人が取材で参観していた。そちらに載る予定である）。

なお、僕のクラスの子は、斎藤氏に好意的である。それは担任の僕が氏に好意的であるからである（第一に、学級通信で紹介したことがある。第二に、拙著の題が『斎藤喜博を追って』（昌平社・後に改訂され、『教師修業十年』となる）である）。それにもかかわらず、子供の作文は、全体として「出口」の授業を痛烈に批判したものとなっていた。

僕は、子供たちの作文を紹介することで前記四点の問題提起とするつもりである。それだけで、十分に問題提起になっていると信じるからである。（必要であれば、僕自身の意見は、後日に述べたい）

作文Aが僕の論点（一）への問題提起であり、作文Bが僕の論点（二）（三）（四）への問題提起である。なお、僕は本気で子供たちも論争に参加させたいと思っているので、子供の氏名は全て本名である。

〔一〕まで

〈二時間目〉……討論

「やつと」と感じたのは誰か討論しなさい」課題を出した後、途中で一度意見を整理した。

〈三時間目〉……討論

「この作品の視点は何か討論しなさい」課題を出しただけである。それ以外は討論を聞いていた。

〈四時間目〉……作文（A）

前記三時間の授業での課題について、文章を書かせた。

〈五時間目〉……作文（B）

「出口」についての斎藤喜博氏の文（宇佐美氏引用の部分）を印刷し、一度読み聞かせ、次の課題を与えた。

「この斎藤氏の文について論争せよ」

このときは、一人一人の子供の反応が見たかったので、一言もしゃべらなかつた。

以上が五時間の授業の概略である。卒業直前の僕の教え子は、これにどのように取り組むか興味があった。



アメリカンスクール

敬愛大学国際学部教授
全国連合小学校長会顧問

向山 行雄
むかしやま ゆきお



一 紅葉のたより

その家は、ひっそりとして木立の中にあつた。静謐な邸内、意匠を凝らした拵え。野趣豊かな生け花が、部屋の隅々に楚々としてある。

昨年十一月末、天龍寺塔頭、紅葉の宝蔵院を参拝して、嵯峨の常寂光寺へ向かう小道にその家があつた。一人旅の私は、急ぎ足で通り過ぎようとしたところ、門前の婦人に呼び止められた。

「ご覧になって行かれませんか。決して後悔はさせません……」

門前の小さな板には、相場の数倍の拝観料が墨書されていた。正直そうな婦人の誘いを受けて邸内に入った。

元は京都大学教授の屋敷だったものが、主の長い不在で荒廃した。それを

復元させた屋敷という。薄暗い邸内には先客が一人。濃茶をすすりながら、異次元の空間を楽しんだ。何十回も京都を訪ねているが、奥深い京の雅を今更ながらに堪能した。

全国各地から、紅葉の便りが届く。若い日には紅葉の「わびさび」の良さは分からない。若者には、新緑や夏の鬱蒼とした樹海が似合う。

それが、老境期に入ると、紅葉の美しさに惹かれるようになる。先年訪ねた山口の瑠璃光寺や奈良室生寺の紅葉に、目を見張った。

二 学校の樹木

針葉樹の多い北国や高原の学校は、そろそろ冬支度。一方、本州から西側の各学校では、これから紅葉と落葉を

迎える。樹木の豊かな学校ほど、路上に舞い散る落ち葉の管理に気を遣う。落ち葉の始末が悪ければ、道路の側溝が詰まる。風で隣家の雨樋を塞ぐ。落ちた銀杏の悪臭が鼻を突く。

教育委員会勤務の頃、いつも校庭の樹木で苦情の来る中学校があつた。勇ましい新教頭が、トラブルの原因となる樹木を伐採した。英断だと喝采を浴びた。一方で「なぜ、大切な木を切った」という苦情も殺到した。

学校樹木の管理は気を遣う仕事だ。卒業生にとつて、学校の樹木は想い出の縁となるものだ。樹齢八十年、百年の古木ともなれば子々孫々までの記念樹である。

しかし、古木になるほど台風で倒れやすい。私は、清和小学校で、体育館横のヒマラヤスギを根こそぎ倒された。

阪本小学校では、校舎横のシンボル桐の木に苦慮した。結局、私の転出後数年で切り倒すことになった。

泰明小学校では、玄関横の銀座名物二代目柳を、台風のたびに縄を掛けるなどして防御した。

さて、十一月の泰明小学校。校舎を覆うツタが紅葉する。クリスマス前の一時期、銀座の風物詩となる。

三 アメリカンスクールの見学

今年の三月に、横須賀米軍基地内のアメリカンスクールを見学した。すばらしい敷地だが、樹木や花壇らしきものはほとんどない。

横須賀は江戸期以来の天然の良港。第七艦隊の極東最大の軍事拠点である。湾内には、横須賀を母港とする空母ロナルド・レーガンの勇姿も接岸している。全長三三三メートル、四六五〇名の米兵が乗り組むロナルド・レーガンは、東日本大震災の際には「トモダチ作戦」として、救出行動を展開してくれた。折悪しく福島原子力発電所事故

の風が吹き付け、多くの米兵が放射線を浴びた。今でも、その後遺症に苦しむ若者がアメリカ本土に多数存在する。私たちは、日本のために血と汗を流してくれた若者たちへの恩顧と礼儀を忘れてはならない。

児童数一三〇〇名が在籍するアメリカンスクールの中に入る。広々とした空間、カラフルな空間。フレンドリーな教職員、様々な人種の子供、髪型、服装、アクセサリ、文房具などの多彩さ。各教室は担任のイメージしたレイアウト。机や椅子、ドア、洗面台、照明。教具やICT、カーペットや掲示なども個性的である。

学習スタイルも自由。僅か四名のクラスで二名は国語、二名は算数。隣のクラスではレポート作成。パソコンに向かう者、机で書く者、床に座る者など気ままなスタイル。

特別支援教育でのICTは様々な器具が整備されている。それぞれの障害種別に応じて、個別の支援計画に基づき多様な活動が施されている。昼過ぎに避難訓練。サイレンの合図

で一斉に行動……。というわけにはいかない。各クラスでぞろぞろと校庭へ出て、勝手な方向に並ぶ。第一、朝礼台がないから、同方向に統一的に並べないのがある。

点呼を終えた頃、校庭の真ん中でギターの音色。

「アレハナンデスカ？」と私。

「カレハ、スクールカウンスラーデス。ギターヲヒキタイノデハナイデスカ」と説明役のA先生。

「ナンデイマ？ ナンデココデ？」と私は質問したいのを飲み込んだ。

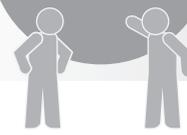
件のカウンスラー、笑顔を私たちに向けながら、ギター片手に去っていった。

その後の協議会。コーヒーとクッキーを取りながらの質疑応答。

件のA先生。クッキーを食べるのに忙しいながらも、口をむしゃむしゃしつつ丁寧に説明してくれる。

ちょうど北朝鮮のミサイル攻撃が騒がれていた時期。基地内は平穏で、大國アメリカの懐の広さを実感した一日だった。基地内に紅葉は似合わない。

「論争」が文化を創る



— 教育文化を革新させてきた
向山の論争40年史 —

- 「出口論争 — 教室からの発言」が巻き起こした衝撃
- 「批評の文学教育」の出現 — 文学の授業は感動重視でよいか
- 「跳び箱論争」 — 跳ばせる技術はなぜ教師の常識にならなかったのか
- 教室内の差別を見逃すな！ — 「自由で平等」な場からの出発
- 「原爆投下」をどう教えたのか — 加害責任を問わない被曝体験教育
- 「北方領土問題」をどう教えたのか — 事実に基づく授業とは
- 「エネルギー問題」をどう教えたのか — 日本の未来を考える



イラスト：柴崎昌紀

1 教育界を震撼させた向山デビュー

雑誌『現代教育科学』一九八〇年二月号の向山洋一氏の投稿記事は、日本中の教育界に衝撃を与えました。

『出口』論争 — 教室からの発言

これを投稿した向山氏は弱冠三十六歳です。斎藤喜博氏（教授学・当時六十九歳）、大西忠治氏（全生研・当時五十歳）、吉田章宏氏（教授学・東大）、宇佐美寛氏（千葉大・当時四十六歳）など、そうそうたる顔ぶれが論争する中、全く無名であった向山氏が、同誌に「投稿」という形で自らの発言を加えたのは、極めて異例のことでした。

この投稿での向山氏の論理と、子供たちの作文という教室の事実は、そのレベルがあまりに高く、当時の常識からは信じ難いものでした。

編集長だった江部満氏が、どうしても信用することができず「子供たちの作文の原本を送ってください」と向山氏に要求したほどです。その頃、子供たちの作

文に手を加えて部分的に捏造する著者は普通にいました。「向山氏も子供たちの文章を修正したのではないか」と江部氏が疑ったのも無理はありません。向山氏は即座に全員分の原本をそのまま送り、江部氏をさらに驚愕させました。この時の向山学級での「出口」の授業は、録音も残されており、その全てがあらわにまの真実であったことが完全に証明されています。

2 「事実」を根拠にした論争

向山氏は、中学時代から論争の中で過ごしてきました。学生運動のリーダーだったからです。学生運動に青春の全てをつぎ込んだ結果、その見返りとして得た信念は、「スローガンで物事を見ない」ということでした。

1 子供の事実

2 教師自身の腹の底からの実感

この二つだけを評価基準として、教室の実践を次々に積み重ねていったのです。

日教組の全国教研山梨大会での全生研との論争は、そうした教室の事実から生まれました。「身の毛もよだつ」全生研の実践をどのように批判していったのか。そして、「誰でもリーダーになれる」とを向山氏はどのように「事実」として主張したのか。ぜひ、今の若い先生方にも知っていただきたいと思えます。

3 「教育技術の法則化運動」を巡る論争

その後、向山氏は「教育技術の法則化運動」を立ち上げました。「法則化」という刺激的なネーミングに轟々たる非難が起きます。その中で、次々と論戦を突き崩し、瞬く間に全国を席巻しました。教育技術の法則化運動の原点の問いは「跳び箱」に象徴されます。

跳び箱を跳ばせる技術は、なぜ教師の常識にならなかったのか。

このシンプルな問いに、どんな大学の研究者も答えることができなかったのです。奈良教育大学の小林篤氏との論争で、

向山氏が「斎藤喜博氏を書いていない授業技術」を予言したことは有名です。小林氏は当初それを否定しましたが、再度検証した結果、向山氏が正しかったことが証明されました。こうして、多くの教師が「象牙の塔」だとして捉えていなかった教育研究者たちの論理が、ガラガラと音を立てて崩れ始めたのです。

4 「論争」が文化を創る

「分析批評」を巡る文芸研の西郷竹彦氏らとの論争。数教協の遠山啓氏らが創刊した『ひと』誌上での数々の論争。さらには「原爆投下」をどう教えたのか、北方領土問題、エネルギー問題……。向山氏が今の教育界に強いインパクトを与えた論争問題はたくさんあります。

本号では、向山洋一氏の論争四〇年史を、『教師修業十年』*「すぐれた授業への問い」向山洋一「年齢別実践記録集」『跳び箱は誰でも跳ばせられる』『戦後授業研究論争史（木原健太郎著）』（以上、明治図書）などの基本文献を踏まえた上で、分かりやすくまとめたいただきました。

*現在は「向山の教師修業十年」として、学芸みらい社より刊行。

向山氏の論争参入は、研究者たちに、研究や授業記録の在り方に対するコペルニクスの転換を迫った

論争の記録内容や表現のみに対する批判でなく、向山洋一氏自身の授業実践に基づいての論争参入に、研究者は刮目せざるを得なかった。

東京都台東区立大正小学校
板倉 弘幸

例えば、次の指示を黒板に提示する。ほかには何も説明をしない。三十分間で、原稿用紙にどれくらい書けるだろうか。「近くに橋が見えてきた」という文を分析しなさい。

向山氏は、この子供たちの作文の記録を引っ提げて、論争に参加した。「現代教育科学」(明治図書)という専門誌に、無名の青年教師が投稿したのである。子供たちの文章は論争参加者に大きな衝撃を与えた。『戦後授業研究論争史』編著者の木原健太郎氏は、それを「敵討ちの合戦の最中に、大太刀でスカッと一刀両断したのが向山氏であり。これはジュラルミンの近代刀でありながら強い」と例えた。向山氏が参加した出口論争とは、一体どのような意味をもっていたのか。

1 出口論争の経過

小学三年国語教材の文章で、「森の出口」の「出口」についての「子供の解釈を巡って、異なる授業観の対立から論争が生じた。この「出口の授業」とは、赤

坂里子教諭が三年生を対象に授業していたところ、参観していた斎藤喜博氏が介入授業を進めたときの実践をいう。

▼第一次論争(斎藤喜博氏対大西忠治氏)昭和四十二年(四十四年) 学習集団の組織化を重視して授業の成立条件を捉える立場にいた大西氏が、斎藤氏の「出口」の授業記録を批判したことと始まる。斎藤氏には子供集団の把握や子供の見方、教材解釈に問題があると主張。

これに対して、斎藤氏も大西氏に反批判を展開した。

▼第二次論争(ゆさぶり論争・宇佐美寛氏対教授学研究会・特に吉田章宏氏)昭和五十二年(五十五年) 教授学研究会の会の研究課題である「ゆさぶりの概念」を、宇佐美氏が疑うことから始まった。このとき、宇佐美氏が批判の対象にしたのが、教授学研究会の会でゆさぶりの典型としていた「出口」の授業記録であり、それを根拠にした吉田氏のゆさぶり論であった。

周辺にいた研究者や実践家を巻き込ん

での論争であったが、残念ながら、肝心の吉田氏や教授学研究会の会からはほとんど反論がなされなかったようである。

こうした中、向山氏が論争に参加。宇佐美氏のゆさぶり批判、授業分析に、向山氏は大変引き付けられたという。それは、向山氏が文学の授業で実践していた分析批評の用語が、宇佐美論文にも駆使されていたからであった。

宇佐美氏のその厳密な分析に対して、吉田氏はどう応えるのか、向山氏は強い関心をもっていた。否、期待をしていた。吉田氏は公開質問と三回の反論を宇佐美氏に示したが、わけの分からない質問と、反論に備しない内容が誌面に無残に展開されるに至って、向山氏はあきれ果て呆然となる。研究者のあまりの厚顔無恥な思い上がりぶりに失望する。そして、四十枚の出口授業批判を書き、論争の舞台である「現代教育科学」誌に投稿した。

2 この論争の意義

ゆさぶりという概念が吟味されたことが、この論争の意義である。

ゆさぶりとは、ある事柄に対してもっていた考えを一度振り返らせ、その意味の再吟味を促すことといえる。

広岡亮蔵氏は「出口の授業が果たしてゆさぶりの典型か疑問である」と主張する。あの「出口」の授業は、ゆさぶるのに適切な場面であったのか。「啓発」の方が、教育方法の中心概念であり、ゆさぶりは特殊概念である。表面的な浅い考え、誤った解釈をしているときに「概念ください」としてゆさぶりをしているのが適切だといふ。また「二次論争は、授業記録に書かれてある文章をそのまま尊重する立場と、記録に潜在するものをくみ取ろうとする立場の対立であった」とも言われた。向山氏の投稿は、論争に参加していた研究者や実践家とは、全く一線を画した。それまで授業をした人は斎藤氏一人であり、それ以外は誰一人授業を見ておらず、書かれた文章だけを基にして、批判検討をしていたわけである。

向山氏が子供の分析作文をもって論争に参入した意義は、とても大きい。望月善次氏も、出口論争において重要な一翼

を担った向山氏の「教室からの発言」が説得力をもつ、と高く評価をしていた。そのほかにも、授業記録の書き換えが行われていたことから、記録の公正さが問われたり、分析批評の有用性が確認されたり、また追試論も出てきたりした。

さらに投稿以後、向山氏は、宇佐美氏に学んだ実践家の一人として、「実践」を土台に「出口批判」を補強しようと考えていたという。それが「跳び箱論争」であり、その問題提起を通して、教育技術の法則化運動へと結実していく。

向山氏は、出口論争をこう振り返る。「出口」の授業が果たした役割とは、「ゆさぶりの概念」を明らかにし、「授業とは何か」への問題提起でもあった。新卒教師には大きな役割を果たす記録であるが、しかし、それ以上のものではない。

※参考文献

『教え方のプロ・向山洋一全集18 日本教育史上最大の出口論争から向山はデビューした』(向山洋一著 明治図書)／『すぐれた授業への疑い』(向山洋一著 明治図書)／『キーワードで綴る戦後授業研究論争史』(木原健太郎編著 明治図書)／『向山洋一年齢別実践記録集第十五巻 向山洋一「出口論争」への参加』(東京教育技術研究所 一九九七年)／『現代教育科学』出口論争は何を起しているか(2008)一九八〇年(No.37) 一九八七年

論争に決着を付けたエビデンス！

向山型分析批評、討論、評論文で、過去問指導なしで
全国学力・学習状況調査（以下、全国学テ）1位を遥かに抜ける。

熊本県相良村立相良南小学校
つばき はら まさ かず
椿原 正和

1 告発

元国立教育政策研究所総括研究官であつた有元秀文氏は、日本の国語教育の問題点を以下のように述べる。

- ① 超遅読で授業の進み方が馬鹿馬鹿しいほど遅い授業法。
- ② 異常なほど作中人物の気持ちばかりを聞く発問。
- ③ 他の教科の学習に全く役立たない授業内容。

『まともな日本語を教えない 勘違いだらけの国語教育』
有元秀文著 合同出版

私の知る限り、こんな効率の悪い国語の授業をやっているのは、世界中で日本だけである。

これは、二十一年もの長きにわたり国立教育政策研究所で仕事をし、世界の国語教育を知り尽くした方の発言である。この現状は、今もほとんど変わっていない。

2 初任で担任した子供からのメール

私も国語が大嫌いだった。卒業式の答辞の担当になり、三度書き直しをさせられて外された。初任の時、向山氏の『国語の授業が楽しくなる』（明治図書）に出会った。人生で初めて、国語の授業をやりたくなった。分析批評による「春」（安西冬衛）の授業を五時間やった。僅か一行の詩。知的な発問。子供が討論をやり評論文を書いた。この授業を受けた子供から、十数年の時を経てメールが届いた。厚生労働省の官僚になっていた。「『春』の授業は今でもはっきりと覚えています。あの授業は興奮しました。」と書いてあった。これほどまでに衝撃を与え、子供の記憶に残る授業だった。

向山氏は、前掲書の冒頭に「つまらぬことをやらぬから面白いことができる」と書いている。日本の多くの国語の授業は子供にとって「つまらぬこと」なのだ。それを、文部行政にいた方も認めているのだ。そして、今もほとんど変わっていない。

3 全国学テのメッセージが読めてない

全国学テ国語B問題に物語文が出題されることは、ほとんどない。その中で極めて重要な問題が出題されたことがある。平成二十七年の問題である。内容は「休さん」だった。

設問二の問いは、次だ。
「問い」「もうよい。わしの負けじゃ。」を、あなたならどのように声に出して読みますか。次の条件に合わせて書きましょう。」

全国の講演でも取り上げる。
「この（問い）の中に、物語文の授業に対する強烈なメッセージがあります。どの言葉ですか？」
ほとんどの教師が分からない。
答えは「あなたなら」だ。

文科省は、従来の発問に「あなたなら」を入れた発問を要求しているのだ。
（問い）の中の条件には、次のように書いてある。
「あなたが想像したとのさまの気持ちを取り上げること。」

4 へりくつを言える子供を育てる

条件を満たしていれば、自分の知識・経験を元どのように答えても正解となる。これは、一見向山氏の国語の授業とは対極にあるように思える。しかし、そうではない。

従来の国語授業
教師の解釈に導く授業
向山氏の国語授業
自分の考えを主張できる授業

自分の考えを主張するためには、共通の基盤が必要となる。向山型分析批評では、それを「用語（解釈規則・コード）」という。話者・視点・対比・イメージ等だ。

文科省の「あなたなら発問」は、従来の教師の「解釈に導く授業」を否定している。「あなたなら」と問うことによつて、子供の解釈を重視する授業への転換を図っている。
このことが、ほとんどの教師は、分かっていない。向山型分析批評の授業では、

5 決着を付ける

全国学テ国語B問題の対策は、現時点で、「向山型『国語B問題』指導法」（三つの作業）※しかないと思う。

全国から公的研修会に呼ばれる。今年の十二月で百会場になる。

エビデンスが全国から集まっている。その中で極めて重要なエビデンスがある。それは、次だ。

向山型分析批評、討論の授業、評論文を実践している学級は、全国学テの過去の指導を一切やらなくても、全国一位の石川・秋田の正答率を遥かに抜いている。

※詳しく知りたい方は、『教育トークライン』二〇一八年一月号を参照。



象牙の塔への挑戦

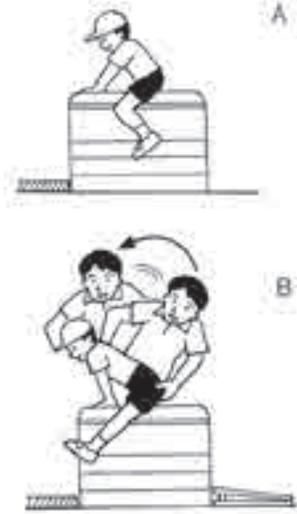
教育界のカリスマ的存在であった斎藤喜博氏に異議申立てをした向山洋一氏と、奈良教育大学の小林篤氏との「跳び箱論争」は、法則化運動誕生につながる強烈な問題提起であった。

栃木県真岡市立真岡東小学校
まつざき つとむ
松崎 力

1 「教育技術の法則化運動」の出発点

跳び箱が苦手な子は多い。その子たちを、僅か数分の指導で跳ばすことのできる指導法がある。

跳び箱が跳べない子は、腕を支点とした体重移動ができていない。この感覚を体験させるため、向山氏は二つの運動をさせる。これがA式とB式である。



この指導法で、一体どれくらいの子供たちが、跳び箱を跳んだという感激を味わったことであろうか。

発表当時、テレビや新聞、雑誌などで何度も取り上げられた。跳び箱を跳べない子たちが、次々と跳んでいく。その衝

2 破綻している回答

撃はすさまじい勢いで全国に広がっていった。読者諸氏の中にも、向山式跳び箱指導法で、跳べない子を跳ばせたという事実を得ている人も多いだろう。こういった事実が全国で生まれたのは、向山氏が跳び箱を跳ばせる技術を開発し、それを追試できる形で公表したからである。優れた教育技術を、誰もが追試できるように公表する。これこそが教育技術の法則化運動の出発点である。

では、向山氏以前に跳び箱を跳ばせる技術をもつ教師はいなかったのだろうか。当時、群馬県の島小学校で校長職にあった斎藤喜博氏は、「私なら十五分で跳ばせる」と発表していた。カリスマ的存在であるこの主張に、多くの教師は「それは斎藤喜博氏だからできることだ」と納得していた。

しかし、青年教師であった向山氏は、このことに問題提起した。それが、

跳び箱を跳ばせられることが、教師の常識にならなかったのはなぜか。

ということである。

この問題提起に対して、反応したのは数名の研究者だった。

その一人が、奈良教育大学の小林篤氏だった。二人の論争は、『現代教育科学』（明治図書）において展開された。

小学校教諭と大学の研究者が論争をするということは、前代未聞のことであろう。その肩書だけでビビってしまう人は、私を含めて多いのではないか。

ところが、向山氏は違う。その主張は全くぶれることなく一貫していた。それに対して、大学の研究者である小林氏の回答は、破綻していると思えないものであった。

繰り返すが、向山氏の問題提起は「跳び箱を跳ばせられることが、教師の常識にならなかったのはなぜか」である。

これに対して、小林氏は、「跳び箱運動の技術は腕で体を支えることが基礎であるのに、その重要性を認識していない

3 斎藤氏への異議申立て

向山氏の問題提起の根本にあるのは、日本中から跳べない子をなくしたいという思いである。

だからこそ、当時、その技術をもっていた斎藤氏は、技術を公開するべきで「私ならできる」と隠し財産化している。書籍にも書かず、公開授業でも披露していない。にもかかわらず、「自分の学校の女教師は、私の指導でほとんどの子を跳ばすことができるようになった」という。

カリスマ性を高めることに長けている。このような隠し財産化批判に対して、小林氏は「いや、斎藤は技術を公開している」と擁護する。その根拠として示したのが、閉脚跳びの指導技術と低学年における開脚跳びの手順（踏み切り、助走というごく基本的なこと）である。

これに対して向山氏は、「この方法を試してほしい」と提案する。すると「跳び箱指導の経験に乏しい私は、十五分で跳ばすことはできない」と回答する。そして、水掛け論として収束を図ろうとした。小林氏の回答には、執拗なまでの斎藤喜博防衛が見える。それはなぜか。

この当時、跳び箱を全員跳ばせられるのは、「斎藤喜博氏だから」と思われていた。教育学者はそのように発言し、それらの発言を認めてきた。誰も異議申立てをしなかった。

そこに初めて異議申立てをする青年教師が現れた。それが向山氏だ。巨大な象牙の塔に立ち向かっていく向山氏の明晰な論の展開を、ぜひとも原著で読んでもらいたい。

※「跳び箱論争」については、『新書版』向山洋一全集⑬で読むことができます。二〇一九年一月刊行予定。

「論争」が文化を創る—教育文化を革新させてきた向山の論争40年史—



「班競争・ボロ班」を批判した「自由立候補じゃんけん制」の主張は、全生研を圧倒する拍手を呼び起こした

新卒4年目の向山洋一氏が、山梨の全国教育研究集会で起こした論争。体育館には1000名を超える聴衆が駆け付けた。

東京都・日本文化大 講師
木村 重夫

1 班競争とボロ班

教室に幾つかの「班」(グループ)を作る。「チャイムが鳴って二分以内に席に着かせる班競争」をする。あるいは「漢字テストの班競争」をする。

できない班は減点される。班競争の得点は棒グラフで教室に掲示される。一番低い班が「ボロ班」だ。ボロ班は、ほかの班から「何をやってたんだ」と非難される。「何だそれ?」「ひどい」と思われるかもしれない。

しかし、一九七〇年代、東京の教育研究集会で、三十近い区や市の代表は全て「全国生活指導研究協議会」(全生研)の会員だった。その多くが班競争・ボロ班の実践だった。

2 自由立候補じゃんけん制

しかし、たった一人、例外がいた。大森第四小の四年間の実践を基に、「自由立候補じゃんけん制」に代表される実践をもって登場した向山洋一氏である。

多くの「ひからびた実践」の中で、向山氏は東京教育研究会の代表に選ばれる。

一九七二年に山梨県で開かれた全国教育研究集会に、向山氏は東京代表として参加した。新卒四年目である。レポートのタイトルはこれであった。

「自由で平等」な場からの出発
〜森ヶ崎の子らとともに〜
向山氏の主張である。

自主性は、主体性の基礎であり、集団形成への出発点である。そしてそれは、各個々人の自主性は、自由で平等な場から生まれる。

〔向山洋一実物資料集〕第十九巻
二十七ページ 向山洋一著 明治図書

具体的方法と内容を提起した。班競争・ボロ班とは全く異質な、新しい方法であった。

(1) 私達はクラスを組織するにあ

3 論争

多くの全生研メンバーと、新卒四年目の向山氏の論争が始まった。藤平洋子氏の「分科会報告」から、対立点を挙げる。◆全生研のメンバーは、「班競争で集団を活発にさせ、やる気を盛り上げていくのだ」と主張した。

◆向山氏は「子ども達がやりたいと思っていることを自由に出させ、実際に仕事をし、活動をしていく中で集団の高まりをつくっていくのだ」と主張した。

この対立は、そのまま「リーダー論」に波及する。

◆全生研のメンバーは、「集団の質を高めるのはよりすぐれたリーダーの存在であり、教師はリーダーを見だしそれを指導していくことが大事だ」と言う。

◆向山氏は「子ども達が変わっていくのは、自分達のやりたいことを実際にやりぬいていく中で変わっていくものであり、とりたててリーダーを育てると言うやり方はおかしい」と主張し、真っ向から対立した。

全生研の一部から「文部省(当時)と同じだ」「勉強し直してこい」といったレベルの非難を受けながらも、若き向山氏は一歩もひるまなかった。

はじめ、私の主張に拍手してくれた人は、それほどではなかった。しかし、日がたつにつれ、傍聴者がふえるにつれ、全生研の正会員の発言への拍手より大きくなっていったのである。

〔すぐれた授業への疑い〕一一一ページ
向山洋一著 明治図書

熱い論争が続く分科会の傍聴者は連日増加を続け、大きな体育館には千名をはるかに超える聴衆が駆け付けたという。

向山氏の主張には、圧倒的な子供の事実があった。生き生きとした「森ヶ崎の子ら」の躍動感あふれる姿があった。だから多くの聴衆を引き付け、納得させたのだろう。

新卒四年目の向山氏の論争である。

(2) すべての係り、班、当番を決めるにあたっては、必ず立候補(制限なし)によることとし、その上で、じゃんけん又はくじで決めることにしていた。それは、選挙による選出方法をとれば、必ず一定の児童に集中せざるをえないという事実上の不平等をとりのぞくためと、児童はすべて、ある時ある場所ではリーダーになれるはずだという児童観と、児童の成長は自らが成長する場面に立たなければ成長しないという考えに支えられていた。

(前掲書 二八ページ)

そして、全生研との論争の最も大きな争点となるのが次の実践である。

たつて、係り、当番、班、研究グループを明確に分けるように努力した。(中略)そして、係り活動を貫く原則を、自主性、自発性、創造性の貫徹におくようになり、当番活動を貫く原則を、一人一役制におくようになってきた。

(前掲書 二八ページ)

原爆加害の責任は、投下したアメリカにある

非戦闘員たる民間人を大量に殺戮した罪と責任も日本の子供に授業すべきである。その資料を向山洋一氏は紹介し、「平和教育」に問題提起をした。

東京都足立区立弥生小学校

桜木 泰自

1 原爆投下の責任はアメリカにある

アメリカによる原子爆弾の投下によって、広島・長崎では世界史上特筆すべき被害が生じた。

投下されたのが一九四五年八月六日と九日。同年十二月末の段階で、原爆による死亡者数は、広島が十四万人、長崎が九万人とされている。被曝後五年間を見ると、同二十万人、十四万人と推定される。今現在も後遺症に苦しむ方がいる。

原爆投下は、非戦闘員たる民間人を殺戮している。明らかに国際法違反である。(ハーグ陸戦条約規則第二十二条、及び第二十三条、第二十五条)

投下したのはアメリカである。

この原爆投下については、小学校六年社会科教科書に、もちろん載っている。日本中で授業がされてきた。被害の大きさを知らせ、二度と原爆が使用されないことを願う「平和教育」がされてきた。加害国であるアメリカの責任には言及せず、「このような戦争をした日本が悪い」とのみ教える教育が、日本では一般

的に行われてきた。

広島市の原爆記念公園にある「原爆死没者慰霊碑」に刻まれた言葉が象徴している。「安らかに眠って下さい 過ちは繰返しませぬから」

これに対して向山氏は、原爆の悲惨さを「日本人の責任」としてのみ教える教育が今でも継続されていることを批判し、問題提起をした。アメリカ側の加害責任も同時に教えるべきであると。

2 原爆投下のアメリカの論理

アメリカの「原爆投下の論理」は、「本土上陸作戦よりも原爆投下のほうが戦争を早く終わらせることができるため、結果的に犠牲者が少ない」というトルーマン大統領(当時)らの言葉に象徴される。

実際には、第二次世界大戦後の日本統治に関して、アメリカがソ連よりも優位に立ちたいがために、原爆投下を実行したことが、外交・歴史文書などから証明されている。

当時、日本は降伏の条件とタイムミング

を外交ルートで交渉していたのである。実用化した原爆(一九四五年七月十六日の実験で最終段階を迎えた)を使用せずとも、日本の降伏は時間の問題であった。アメリカは、無論それを知っていた。よってアメリカの指導層の中にも、原爆使用に反対をする人々はいいた。例えば、アイゼンハワー連合軍最高司令長官もその一人で、同年七月二十日には「原爆使用は不要である」ことを、トルーマン大統領に進言している。

3 向山洋一氏が取り上げた資料

向山氏の問題提起は、『旧文化教師は真つ赤な嘘を「事実」としてどう教えたのか』(向山洋一著 明治図書)に詳しい。この中で向山氏は、「(原爆の授業をする上で) 私なら、次のような資料も用意する。」と言う。

まずは、一九四六年五月、東京裁判でアメリカ人、ベン・ブルース・ブレイクニー弁護人の発言である。「戦争での殺人は罪にならない。それは

殺人罪ではない。戦争が合法的だからである。つまり合法的人殺しである殺人行為の正当化である。たとえ嫌悪すべき行為でも、犯罪としてその責任は問われなかった。キッド提督の死が真珠湾攻撃による殺人罪になるならば、我々は、広島に原爆を投下した者の名を挙げる事ができる。投下を計画した参謀長の名も承知している。その国の元首の名前も承知している。彼らは、殺人罪を意識していたか? してはいまい。我々もそう思う。それは彼らの戦闘行為が正義で、敵の行為が不正義だからではなく、戦争自体が犯罪ではないからである。何の罪科でいかなる証拠で戦争による殺人が違法なのか。原爆を投下した者がいる。この投下を計画し、その実行を命じ、これを黙認した者がいる。その者達が裁いているのだ。彼らも殺人者ではないか」

次に、同じく東京裁判のインド代表、パール判事の判決書にある言葉である。「もし非戦闘員の生命財産の無差別破壊というものが、いまだに戦争において違法であるならば、太平洋戦争においては

この原子爆弾使用の決定が、第一次世界大戦中におけるドイツ皇帝の(無差別殺人の)指令、および第二次世界大戦中におけるナチス指導者たちの指令に近似した唯一のものであることを示すだけで、本官の現在の目的のためには十分である。このようなものを現在の被告の所為には見出しえないのである。」(『パール判決書(下)』東京裁判研究会編 講談社学術文庫) 五九一〜五九二ページ)

さらに、向山氏は、次の資料を紹介している。マレーシアのタントリ元外務大臣の一九九三年の言葉である。

「広島で小学校の先生が原爆慰霊碑の前で『日本は悪いことをした。これはその記念碑だ』と教えていたのを見ました。それで広島市長に伝えました。『原爆慰霊碑と原爆資料館は日本人が見るべきではありません。ワシントンに持って行き、アメリカ人に見せてアメリカ人に反省させるべきではないでしょうか』」

*実践に際しては、TOSSELAND No. 681312の川原雅樹氏「原爆投下の責任を授業する」などが参考になります。



北方領土 条約の条文を表示するだけで 事実を示し、逆転現象を起こす

北方領土。当時フォーラムに参加した500名の教師の考えを
条文だけでひっくり返した、社会科「領土」授業の礎。

兵庫県篠山市立味間小学校
かわ ほら まさ き
川原 雅樹



1 授業前の教師の選択

向山洋一氏の北方領土の授業は「T O S S 動画ランド」(<http://mos-land.net/>)で見ることが出来る。

その授業は、一九九八年京都市サーチパーク大ホールで、五百人ほどの教師の前で行われた。丁度その日、ロシアからエリツイン大統領(当時)が来日していた。向山氏は、冒頭、当日の新聞を取り上げた。

今、エリツイン大統領が日本に来ていますが、現在の日露の間の最大の懸案事項は何ですか。

すぐに八名指名する。次々に「北方領土」と答える。その間七秒。一人に一秒かかっている。向山氏は子役の言葉を引き取り「北方領土を返還しよう」と言った後、次のように発問した。

「北方領土が日本のものである」ということを先生方は子供たちに教え

ると思うのですが、北方領土ほどの程度日本のものか、根拠をもってお示しいただきたい。

そして示したのが次の五つである。

- 北方領土は
- 1 根拠があり、完全に100パーセント、日本の領土である。
 - 2 根拠はあるが、若干弱い部分もあるので、90パーセント程度、日本の領土である。
 - 3 ソビエト(ロシア)にも言い分があり、その言い分の中には、若干認められているものがある。よって、70パーセントぐらいは日本の領土といえる。
 - 4 どっちもどっちで、それぞれに言い分があるため、50パーセント。
 - 5 ソビエト(ロシア)が言うことに分がある。

絶妙な選択肢だ。数値で問うところ、その数値の絶妙な設定、そして何といっても数値の根拠となる言葉。会場中が開始一分で集中した。

当日は「社会科フォーラム」と銘打っており、有田和正氏も授業者として参加していた。高名な授業者をそろえ、社会科に興味がある先生が多く参加していた。その会場の最初の挙手は次であった。

- 1 日本に一〇〇%根拠
↓七、八人くらい
- 2 日本に九〇%程度 ↓三分の一くらい
- 3 日本に七〇%程度 ↓五分の一くらい
- 4 五〇%五分五分 ↓二十人くらい
- 5 ロシアに根拠 ↓三十人くらい

当時、私もこのフォーラムに参加していた。どちらかという、世間は今よりも左寄りというかロシア寄りというか、まだ自虐史観が多い時代。私自身も七〇%くらいに挙手した記憶がある。一〇〇%日本に根拠があると挙手した教師は、この時点で一〜二%程度であった。

2 社会科授業の大切さ

向山氏は理由を聞いた後、資料を次々に読んでいった。国際条約の条文を読むだけである。

①一八五三年日露和親条約
「今より後、日本国とロシア国との境、エトロフ島とウルップ島との間にあるべし」
(一旦ニコライ一世の書簡に触れる)

②一九四三年カイロ宣言(ルーズベルト、チャーチル、スターリンによる討議)
「右同盟国の目的は、日本国より一九一四年の第一次世界大戦の開戦以後において日本国が奪取したまたは占領したる太平洋における一切の島嶼を剥奪すること」
(一九一四年以前はそのまま)

③一九五一年サンフランシスコ平和条約
「日本国は、千島列島並びに日本国が一九〇五年九月五日のポーツマス条約の結果として主権を獲得した権太の一部、及びこれに近接する諸島に対する全ての権利、権限及び請求権を放棄する」

④一九五六年日ソ共同宣言
「ソビエト社会主義共和国は日本国

の要望にこたえかつ日本国の利益を考慮して、歯舞群島及び色丹島を日本国に引き渡すことに同意する」
この四つを示した後、再度最初に示した五択を選ばせた。

- 1 一〇〇%これは日本だろう
↓ほとんど
- 2 でも九割は日本が正しい
↓二十人くらい
- 3 ロシアに三割
↓ゼロ
- 4 五〇%五分五分 ↓ゼロ

「北方領土は日本のものだ」とほとんどの意見が変わった瞬間だった。向山氏は、最後に次のように語った。

重要資料を読めば明白です。問題なのは、日本の教師がそのことを日本の子供に教えていないことです。

社会科授業の事実の大切さが、会場中に行き渡った瞬間であった。

学校でまともに扱われていなかったエネルギーに関する授業を、多面的な視点から推進

やみくもに否定するのではなく、メリットとデメリットをきちんと教え、子供たちに課題を解決する意欲をもたせることが大切である。

日本理科教育支援センター
小森 栄治

1 エネルギー問題の授業がなかった

エネルギー問題を授業で扱うとき、原子力発電を避けて通れない。

三十年前、反核⇨反原子力という教師が多かった。そのため、エネルギー問題を授業で扱うことをタブー視する雰囲気があった。私もそうであった。

そんな時代に、向山洋一氏はエネルギー問題を授業で扱うことを主張した。

「エネルギー問題」は、「戦争につながる大問題」なのである。しかし、日本中でエネルギー教育をしている教室は極めて少ない。しかも、「国家の方向」「近未来の危機」「国際政治の力学」などの視点で授業しているところは皆無に近い。

（旧文化教師は真つ赤な嘘を「事実」としてどう教えたのか」

向山洋一著 明治図書
二〇〇四年 八九ページ

思い込みを排すること、エネルギーの専門家の話を聞いたり専門書を読んだり

すること、そして、現地に足を運んで見

てくることを強く訴えた。当時の記録の

一部を抜粋して紹介する（『教育技術法

則化運動正史』（東京教育技術研究所

二〇〇三年 六ページ）。

一九九七年二月 エネルギー教育等重要

テーマの予備会議

同四月 T O S S エネルギー教育全国会

議（東京神田）百名。

企画レポート二百本

同六月 エネルギー教育会議

同八月 水力発電所見学、これで水、火、

原子力のすべてを見学

同十月 青森県六ヶ所村の原子力関係の

施設見学

一九九八年三月 第四回 T O S S エネル

ギー教育全国会議

同八月 科学技術館で（第一回）エネル

ギーシンポジウム。文部省渋沢調査官

と講演

同九月 大阪科学技術センターにてエネ

ルギー教育のシンポジウム

この東京と大阪でのシンポジウムに、

それぞれ約三百名の教師が参加した。

2 エネルギー教育の視点

『「国家の方向」』『近未来の危機』『国際政治の力学』の視点からの授業がない」という向山氏の指摘は現在も当てはまる。

日本のエネルギー政策は、三つのE（安定供給、経済効率性の向上、環境への適合）と一つのS（安全性）（E3E+S）を基本的な視点としている。

しかし、これを扱う授業はほとんど行われていない。教科での位置付けがない、入試に出題されないということも原因だが、それ以上に教師自身が知らない、意識していないということが原因である。

安定供給の視点でいえば、現在、電力の約九割が火力に頼っている。その燃料はほとんど輸入である。ホルムズ海峡などの政情不安定なところを通って、数珠つなぎにタンカーが石油を運んでいる。

原発がなくても電気は足りているという意見もあるが、燃料調達のコストや安定供給の視点を忘れてはならない。

これらの視点での最新の情報や、谷和樹氏らの模擬授業が受けられるのが、エ

3 授業の際に留意すべきこと

エネルギー教育シンポジウム（参加費無料）である。模擬授業全国大会も毎年一月に開催される。ぜひご参加を。

① 唯一の正解があるわけではない

それぞれがメリットとデメリットをもっている。リスクがある。議論して到達する合意点がある時点の解決策となる。したがって、教師が「これがいい。あれはよくない」と断定してはいけな

い。様々な意見があることを示し、正確な情報を求めさせ、各自が意思決定することを促す授業にする必要がある。

② 意見の相違で全否定、人格否定しない
異なる意見にも耳を傾け、冷静に議論すべきである。対立がエスカレートして、全否定、人格否定になってはいけない。

③ 子供たちに良い教材を

エネルギー教育全国協議会のサイトに「エネルギー学習スキル」などの教材がある。また、小森が開発した教材「電気の需要と供給体験ボード」（下の写真）



がナリカから販売されている。同時同量や太陽光発電導入時の問題を実験できる

④ 課題を解決する意欲をもたせる

危機感をあおるだけでなく、様々な問題を解決してきた科学者や技術者のことを伝えたい。「未来をつくるのは君たちだ」というメッセージを子供たちに送ろう。



写真で解説!

子供が変わる! 授業が変わる!
超凄腕 板書術・ノート術

型をなぞらせ、「よみとる算数」を攻略する

数の意味する内容が分かる言い方と、問題を解くための手順をなぞらせよ。

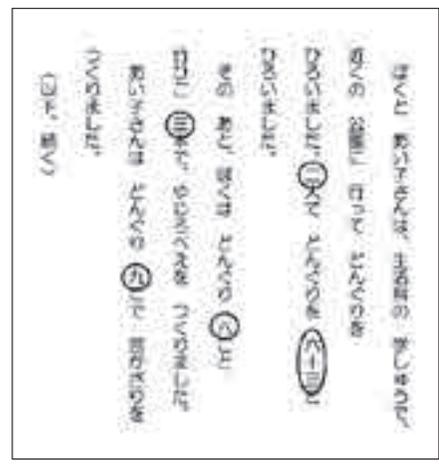
愛媛県宇和島市立遊子小学校

信藤 明秀

算数・啓林館
2年下・p.38-39

1 言い方の型をなぞらせる

「よみとる算数」の本文をすらすら読めるようにした後、次のように指示する。
「数に○を付けながら、教科書を読みなさい。始め」



それぞれの数が何を意味しているのかを明確に理解させることは、このページをクリアするための基礎になる。

「出てくる数を言いなさい」
「六十三です」

「二人で拾ったどんぐり六十三個」と言いなさい。

「二人で拾ったどんぐり六十三個」

「みんなでサンハイ」

「二人で拾ったどんぐり六十三個」

「次は何ですか」

「六です」

「言い方が違います」

「分かりました! やじろべえを作るとんぐり六個です」

「そうですね。みんなでサンハイ」
数の意味を言いなさいと問うのではなく、言い方の型をなぞらせるのだ。
それでもイレギュラーなのが低学年の子たちだ。

「首かぎりの九個が……? あれっ?」
慌てず、型に沿った言い方にどんどん挑戦させればいい。
楽しい授業になる。

2 問題を解くための手順をなぞらせる

①の「ともきさんはどんぐりをぜんぶで何こつかいましたか。」という問題は、教科書では次ページのノートのように入三段階で解くようになっていた。

⑦と⑧で必要な情報を拾い出し、⑨で立式するという手順だ。これを、問題文を丸ごと型として捉え、解いてく。

まず、第一段階。

⑦、⑧、⑨の答えをそれぞれ教科書の空いているところに書く。

第二段階。

ノートに⑦、⑧、⑨の問題文を写し、答えも書く。

空白を生まないように、できた子にノートを音読させながら時間調整をする。

第三段階。

②の問題だ。

問題文を音読し、ノートに写させた後、問う。

「まず、何をしますか?」

子供たちの中には、一瞬何のことか分からなくなる子もいる。

「⑦と書きます」

「分かった! さっきみたいにやればいいんだ」

「ノートに、自分で⑦の問題文を書けたら持って来なさい」

手順をなぞれば、⑧、⑨もできる。

ノートは、①と見開きで書かせれば、一層分かりやすくなる。

これらはすべて河田孝文氏から学んだ。

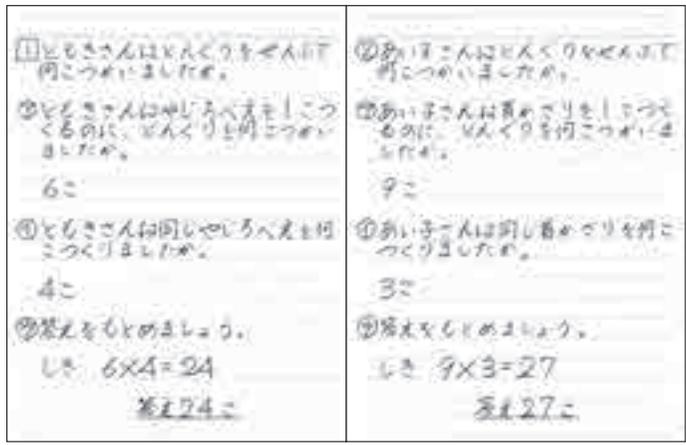
3 説明に挑戦させ、評定する

③の問題は、挑戦させるところだ。

自分でノートに書かせ、できたものを黒板に書かせる。

そして評定し、最後に先生がかっちりとした正解を示す。

私の学級では、十点満点中九点の説明が出た。



それを更にブラッシュアップして正解を示し、ノートに書かせた。



デジタル版 DIGITAL カラー画像を見ることができます!

主体的・対話的で深い学び

はこう指導する！

詩の授業では、子供に選択させる。詩の授業は、「これが○○ですか」と選択させる問いをあると議論になりやすい。

埼玉県さいたま市立宮原小学校

竹岡 正和

国語・教育出版
5年下・p.6-9

新学習指導要領対応

小学国語五年下（教育出版）には、「詩を味わおう」として四つの詩が掲載されている。一つは「雪 三好達治」だ。これは有名な向山実践があるので、忠実に追試すれば盛り上がる。

あとの三つは、子供に選択させる発問をする。と議論になりやすくなる。

素朴な琴（八木重吉）は、次のように扱うと盛り上がる。

まずは、追い読み、一文交代読みなどを通して、何度も音読させていることが前提となる。

指示1 「秋の美しさ」に線を引きます。

発問1 「秋の美しさ」といったら具体的に何を思い浮かべますか。

まずは、すぐに思い浮かんだ子供を指名して、答えさせる。

- ① コオロギの鳴き声
- ② 紅葉
- ③ 焼き芋の匂い

などが発表されるだろう。この発言はクラスへの「例示」となる。「あのようなことを発表すればよいのか」とイメージをもたせることができるのだ。次に、ノートに思い浮かぶ言葉を多く書かせる。十分ほど時間を取って書かせたところで主発問をする。

発問2 自分が書いた「秋の美しさ」の中で、一番この詩にふさわしいのはどれですか。

指示2 一番ふさわしいのに鉛筆で○印をします。

「一番大事なのはどれか」という発想は伴一孝氏から学んだ。氏は「ネーミングする」と名付けている。教師が「一番大事なのはどれか」と問うと、子供は「一番大事な意見がある」という前提で考え出すことができるのだ。

班で一つ、代表となる意見を選ばせるために、話し合わせる。そのときに、次のように伝える。

詩の中のどの言葉から、その秋の美しさが分かるのか。証拠となる言葉を出しながら話し合うのです。

証拠となる言葉がない意見を選ぶのではなく、「詩のこの言葉から考えると、この意見が一番ふさわしい」というのを選びなさい。

なぜなら、次はクラス全体で、どれが一番ふさわしいか話し合うからです。

相手を説得できる意見を選ぶのです。

言葉を根拠に話し合わせるための趣意説明を入れる。

話し合いを終えた班から、代表となる意見を板書させる。班の数だけ意見が書かれることになる。八班の場合は、八つの意見が書かれた状態になる。

次はクラス全体の話し合いになる。

発問3 八つの意見の中で、一番詩の内容にふさわしいのはどれですか。

と問うこともできる。逆に、

発問4 一番詩の内容としてふさわしくないのはどれですか。

とも問える。または、教師の方であらかじめ絞って問うこともできる。

さらに、子供の意見が分かれそうな二つの意見を取り上げて、

発問5 「昼の紅葉」と「夜の月」では、どちらの方が詩の内容にふさわしいですか。

と問うことも可能である。こちらの方がすぐに議論に移ることができる。こうした問い方も伴一孝氏から学んだ。

子供に選ばせたら理由を書かせる。その前に次の指示を出す。

指示3 どうしてその意見を選んだのか、証拠となる言葉に線を引きなさい。

例えば、「この明るさ」に線を引いたとする。どうしてその言葉なのか、発表のときに、その言葉を引用しながら理由を言わせる。最終的に、これが正しいという解はない。子供が意見文を書ければよいのだ。後の二つの詩は、主な発問と指示だけ示す。

はたはたのうた（室井犀星）

指示 題名以外の「はたはた」に番号を振りなさい。（六か所ある）

発問 この詩で一番大事な「はたはた」はどれですか。

鳴く虫（高橋元吉）

発問① 二連で虫は鳴いているのですか。

発問② 三連で虫は鳴いているのですか。

発問③ どちらの連の方が虫の声は大きいのですか。

子供の
情報活用術



TOSSノート、TOSSメモ、
ジャンボホワイト・TOSSノートを使った
プログラミング的思考法

学習内容が一目で分かるノート作り
キーワードを確定して整理した「プロット」を基に、
教科書などを使って調べ学習を行う新しいノート作り。

福岡県太宰府市立水城西小学校

赤坂 勝

社会・日本文教出版
5年上・p.28-37

1 一目で分かるノート作り

これまで調べ学習というと「ビッシリ書きまくったノート」が良いと思われていた。

しかし、それではあまりにも情報が多すぎて、一体この時間に何を学習したのか分からないということもある。端的に整理されたノート作りが必要である。それは今日何を学習したのか、どのような情報なのか一目で分かるようなノート作りである。

もちろん、TOSSメモや付箋などを使いながら、整理させることもできる。

2 キーワードを確定する

まず、第一キーワードを確定した。

次に、ノートの左側にこれらのキーワードを並べて書かせた。

一番上に第一キーワード、その下から第二キーワード、ただし一字分、右にずらす。その下に第三キーワード、さらに一字分、右にずらす。

そして第一キーワードから第三キーワードへとそれぞれ矢印をかく。すると樹形図のようなプロットが出来上がる。これが今日の学習する内容を端的に表した骨組みとなる。



TOSSメモや付箋などを使って整理
することができる。

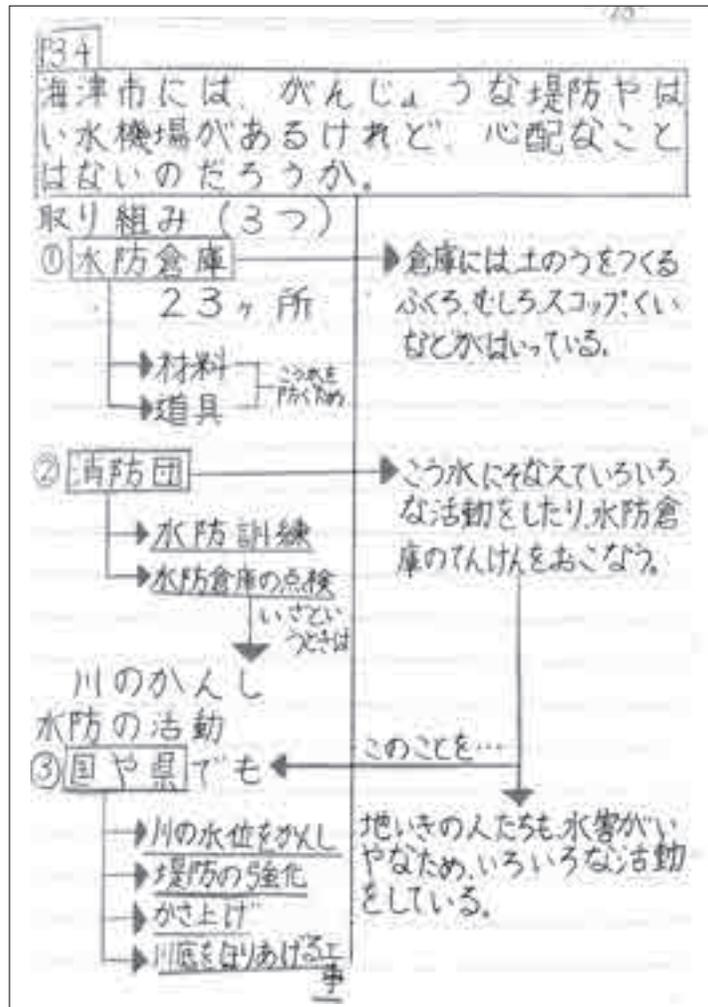
教科書には、「海津市では、今でも水から暮らしを守るための取り組みが行われている」と書かれている。「一言で言えば今日は何の勉強ですか」と問うた。

「海津市の取り組み」についての学習である。したがって「取り組み」を第一キーワードとした。

次に「具体的に海図市ではどのような取り組みをしているのですか」と問い、重要な言葉を選ばせた。教科書には、「水防倉庫」「消防団」「国や県」のことについて書かれている。これらを第二キーワードとした。

3 ノートの右に、調べたことを書く

右の欄には、キーワードについて調べたことを書く。教科書にはイラストや統計資料などが載っている。それらを読んで、分かったことや気付いたことなどを



さらに第二キーワードを詳しくするた
めの第三キーワードを確定した。
水防倉庫の中にはどんなものが入って
いますか。

↓「材料や道具」
消防団はふだん、何をしていますか。

↓「水防訓練」
「水防倉庫の点検」

いざというとき、つまり水害発生時は、
何をしていますか。

↓「川の監視」
「水防の活動」

↓「水位の監視」
国や県は何をしているのですか。

↓「堤防の強化」

これらを第三キーワードとした。

右側に書いていく。例えば教科書には「水防倉庫」の写真があり、倉庫の中には土のうを作る袋、むしろ、スコップが入っていることが説明されている。教科書があれば、家庭でも自分でまとめることができる。

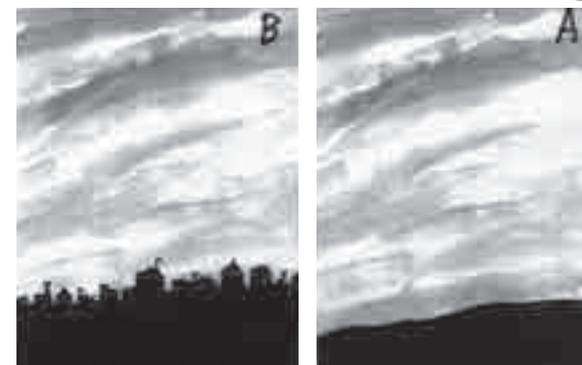


「夕焼け」のお国自慢をポスターで表現しよう
 蛍光絵の具を使って夕焼けの美しさを存分に表現させる。

酒井式描画指導法研究会

酒井 臣吾

このシナリオ、少々レベルが高いので、必ず自分で描いてみてから指導に当たっていただきたい。



Aは黄色と朱色で空を塗って、乾いてから下部に黒い画用紙を貼り付けたもの。Bはその上部に街並みを黒のネームペンで描き加えたものである。大きさはA3。
 街並みは、あらかじめ写真を撮っておくとよい。写真はあくまでも参考程度に。単純化して描くこと。



蛍光絵の具のルミレッド(赤)で太陽を描いたら、全体が赤っぽい感じになるように同じ色を薄く掛ける。掛け過ぎると暗くなるので、薄く掛けるのがコツ。
 下部の黒い部分が気になったら、絵の具で河や草原を描き加えてもよい。
 Cの段階で絵として完成させてもいい。

しかし、自作の俳句などを入れて、「お国自慢」のポスターにすると、Dのように生まれ変わる。



文字を入れる場合は、文字の大きさと画面への配置を十分に検討してから描き入れること。
 文字の縁を白など明るい色で縁取りすると、柔らかくなる。



Eは、空の上部は青で下部は朱色と なっているが、注意深くやらないと濁るので十分に気を付けること。ポイントは、下の絵の具が乾いてから重色することである。教師は十分に練習しておくこと。



左上のFは、夕日にお国自慢の楠を組み合わせたものである。

このように、故郷の自慢の木や建築物を入れると夕日自慢のパワーも倍増となる。それぞれの地域で考えてみるとよい。

左のGは、自転車と子供と犬である。

これは、低・中学年向けの画題で、自転車の黒が引き立ち、二人の子供の影法師とあいまってちょっと詩情も生まれる。



この教材のチャームポイントは、空の美しさである。空が濁ってしまうと一巻の終わりだと考えよう。くれぐれも下の絵の具が乾いてから重色すること。SN

Sの「酒井式の部屋」などにある作品例で、色彩の種類も確認していただきたい。

初心者のための
ワンポイントアドバイス

空や海など、広い空間を彩色するためには、ぜひ刷毛(はけ)を使用させてほしい。単に時間短縮の意味だけではなく、刷毛を持ったことで生まれる心の余裕を十分に利用するのである。

まず、教師が十分に練習しておいて、子供たちの前で、ゆったりと示範してみせよう。みるみる美しい空が出来上がるのを見て、子供たちは大喜びすること請け合いである。



デジタル版 カラー画像を見ることができます!





クラス全員が熱中するこの教材!

評価しにくい観点の、創意工夫の力を見取ることができる
正進社の「家庭科テスト」。

神奈川県大和市立南林間小学校

村上 諒

技能教科である家庭科。評価の観点に「生活を創意工夫する能力」がある。◎を成績に付けるとき、学年・管理職の先生方が納得しなかった経験はないだろうか。そんな悩みがなくなるものが正進社の「家庭科テスト」である。採択し、行うだけで「根拠はどこですか?」と言われなくなる。なぜなら、子供の本当の力が分かる工夫があるからだ。それもそのはず、多くの教員が気にすることは、

評価規準を満たしているか

ということである。そのことを

納得させる工夫が二点ある。

①キーワード式でぶれない
記述問題は全てキーワード式

であり、採点がぶれない。A先生は五点だが、B先生は一〇点といったようなことがなくなる。
②子供が熱中する題材
子供の実態にあった創意工夫を問う問題の宝庫である。皆さんならどのように回答するか、考えてみてほしい。

風邪を引いた家族におかゆを作ります。どんな具材のおかゆを作りますか。具材と、理由を書きましょう。

このように、生活に即し、大人も熱中できる内容で、創意工夫が見取れるのだ。



正進社 小学校 教材
https://www.seishinsha.co.jp/book_s/



クラス全員が熱中するこの教材!

「鉄棒ぐるりんベルト」は最高の補助具

逆上がりのできない子供にとって、「鉄棒ぐるりんベルト」は必需品である。すぐできるようになる。

TOSS 体育授業研究会代表

根本 正雄

逆上がり指導に「鉄棒ぐるりんベルト」は必需品である。「鉄棒ぐるりんベルト」は最高の補助具である。私の指導しているワクワク体操教室でも、「鉄棒ぐるりんベルト」を使用している。そして大きな効果を挙げている。今や、「鉄棒ぐるりんベルト」なしでは指導ができない。体操教室の練習中、逆上がりのできないA子さんに真っ先に見せたのが「鉄棒ぐるりんベルト」である。すると、A子さんは、「それ、学校で三年生が使っているのを見た!」と言った。すかさず、使い方の説明をした。「鉄棒ぐるりんベルト」を使つて逆上がりが三回できたら、目盛りを一段階ずらしてベルト

を長くしていく。少し長くなったベルトで、逆上がりが三回できたら、同じようにもう一段階ベルトを伸ばしていく。最後は「鉄棒ぐるりんベルト」なしで行った。今まで何度やっても逆上がりのできなかったA子さんも、練習後、二週間できるようになった。それを

見ていたA子さんの母親は、満面の笑みを浮かべ、「Aちゃん、よかったね」と喜んでくれた。



トークライン
読者限定
お得情報!!
くわしくは、下をご覧ください。

新学習指導要領に対応した金融テキスト

段階的に金融テキストを活用することで系統的な学習が実現する。
金融テキスト「お金って何だろう? 経済と金融について知ろう」

東京都目黒区立五本木小学校 久野 歩

平成29年6月に、「小学校学習指導要領家庭科編」が示された。その中に次の記載がある。

第5学年及び第6学年の内容 C消費生活・環境

(1) 物や金銭の使い方と買物

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

- (ア) 買物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解すること。
- (イ) 身近な物の選び方、買い方を理解し、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできること。

この記述を根拠に金融テキストを使用することができる。買物の仕組み、消費者の役割、物や金銭の大切さ、物や金銭の計画的な使い方などである。さらに、中学校では「売買契約の仕組み、消費者被害」「消費者の権利と責任」などについても学習できる。

つまり、金融テキストを活用することで、小・中学校で系統的な指導が可能になるのである。

<お申込み方法とお申込み先> お名前・学校名・送付希望住所・電話番号・テキスト種類と希望部数を明記し、下記までFAX、郵送、もしくはメールでお申込みください。

〒142-0064 東京都品川区旗の台2-4-12 TOSSビル TEL: 03-5702-5835 FAX: 03-5702-2384

<ホームページ> http://www.eco-san.jp/03sng1.htm メール: info@eco-san.jp

◆このページの教材は東京教育技術研究所でお申し込みいただけます。

TOSSオリジナル教材HPのタイアップ企画からご注文ください。関連商品のプレゼントなど、様々な特典をご用意しております。10、11、12月号でご紹介する商品は、下記の3か月間ずっとご注文いただけます。早めの準備をしたい方や、忙しくて短い期間だといひ買ひそびれてしまう方にも安心してお買ひ求めいただけます。「トークライン」誌とともに、「クラス全員が熱中する教材」もぜひご利用ください。

【お申込み方法】

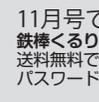
各商品の下に記載されているパスワードを、TOSSオリジナル教材HPのタイアップ商品ページにある限定コードの枠に半角英数字でご入力ください。※パスワードには有効期間がございますので、ご注意ください。

『教育トークライン』&
東京教育技術研究所
タイアップ企画!



10月号で紹介!

ニャティティソーラン2020 音楽CD
1,500円(税込)
ニャティティソーラン2020 ダンス指導
[DVD+テキスト]セット 6,500円(税込)
送料無料でお届けします!
パスワード: a3mnwf



11月号で紹介!

鉄棒ぐるりんベルト 2,200円(税込)
送料無料でお届けします!
パスワード: 5ymvua



12月号で紹介!

とびなわキング 各色800円(税込)
1回のご注文につき級別シール2種類
(20級~11級、10級~1級)をプレゼント!
パスワード: 8ytk7b

TOSSオリジナル教材
http://www.tiotoss.jp/

期間: 2018年9月15日~12月14日





デジタル・トークライン連動企画! デジタルでダウンロード、本誌で解説



TOSSランド・TOSS動画ランド・TOSSメディアを活用した授業実践報告



TOSSランド
タイアップ企画!

放課後は部活動。夏期は十八時が生徒完全下校時間。拘束時間は長い。そこからサークル……。必要な取り組みでも参加が負担になっては長続きしない。だから、開催は月に一回一時間に限定した。

秘訣1 開催は月に一回一時間に限定

企画書の中に「立ち上げ」と「活性化」の秘訣を盛り込んだ。紹介する。

校内(研修)サークル活性化のための五つの秘訣&提案文書
「これがあれば誰でも立ち上げられる!」という企画書の案物をデジタルで紹介。そこに込めた秘訣を本誌で解説。

神奈川県横須賀市立衣笠中学校

清田直紀



プリントは、デジタル・トークラインからダウンロードできます。

秘訣2 模擬授業中心の実践型学習会

参加対象を「教職経験十年未満の若手」に限定。ベテランがないので、過剰に緊張しないうですむ。同年代教師で気軽に学習ができる場にした。

秘訣3 参加対象を若手に限定

授業力向上のために「模擬授業」をメインに据えた。一人五分の模擬授業。指導案も不要。授業者以外は、必ず授業へのコメントを発表する。「全員参加型」とした。この方が短時間でも集中して学べる。

秘訣4 参加は希望制

強制ではないので、学習会に参加しない教師もいる。それぞれ事情もある。長く続けるための秘訣だ。初年度は当時の校長の意向で、二年目までの教師は、「原則参加」とした(今は初任者も希望制。それでも参加してくれる)。

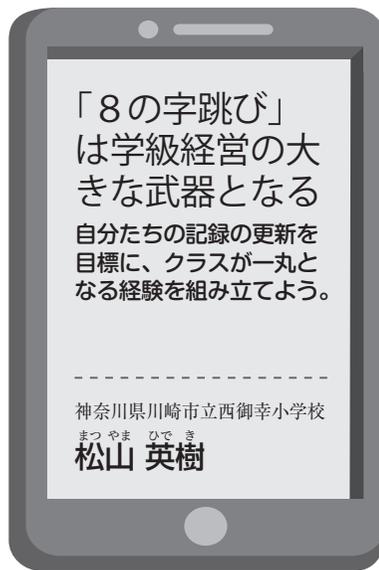
秘訣5 校長の意向・公的文書の裏付け

年度当初、校長が学校経営方針を出す。この中に「授業力向上」が盛り込まれていることが多い。それを活用する。学校経営案を持参し、校内サークル開催を打診・相談する。また企画書に「公的文書」から重要箇所を引用する。今回の資料は国立教育政策研究所のリーフ「生徒指導って何?」を引用。こうす

ることで「校長の意向、国の方針に基づいた提案」であるというお墨付きが得られる。

秘の秘訣 時期・人で「誘い方」を変える

校内サークルは五年目に入った。今でこそ朝の打合せで「明日、校内サークルです!」と言えは参加してくれる。しかし、初期は違った。一人一人に声を掛ける。「授業についてみんなで研修するんだけど、どう?」と丁寧に伝えた。二年目以降は「校内サークル、やるよ! 来られる?」「次のサークルで模擬授業やってくれない?」となった。参加するのが初めての人には「参加するだけで大丈夫」と伝える。慣れてきた人には模擬授業を勧める(その方が実力が身に付く)。時期・人で言葉を変える。授業と同じであ



TOSSランド
No.1214234
「8の字跳びは1分間に120回をこえられる」
制作者:新川莊六氏
PC・スマートフォンでアクセス!(無料)
http://tos-land.net/teaching_plan/contents/13283



★ TOSSランドからのミニ情報!! ★
あわせて読みたい「学級経営」についての人気コンテンツはこちら
No.2355727 「【ミニランド】学力の基盤となる『学習用具のきまり』シート」(河田孝文)
No.8649664 「給食指導のポイント5」(田丸義明)
No.4978342 「【難しい子どもへの対応術】1年生の子で、嫌なことがあるとパニックになり周りを巻き込もうとします。」(服部賢一)
No.3886447 「学級組織のきまり」(伊藤大介)
No.3857142 「新型学級崩壊を生還するために必要なこと」(鈴木恒太)

前任校現任校ともに、全校で学級ごとに8の字跳びに取り組もうという企画があり、これまで8年間、毎年、8の字跳びの指導をしてきた。8の字跳びを、ただ「運動をする機会」と捉えるのはもったいない。学級経営の大きな武器とするのだ。

8の字跳びは、みんなで目標に向かって一丸となる経験ができる。

何回跳べたかという数値で結果が出るので、自分たちの成長の様子が具体的に実感できる。ただ、目標を「学年で一番」「全校で一番」とするのはお勧めできない。クラスには様々な子がいるからだ。運動が得意な子もいるが、大変苦手な子もいる。障害のある子もいる。そんな子がいる中、一番を目指す、どこかで必ず亀裂が生じ、かえってクラスがマイナスの方に進んでしまう。だから、「自分たちの記録の更新」を常に目標にするのがいい。

目標を決め、練習を始めようとすると、できる子とできない子の差の問題に直面する。「頑張れ!」という根性論だけでは、いつまでたっても記録は伸びない。子供たちに話し合わせる方法もあるが、解決できないか、解決できても時間が掛かってしまうだろう。

そこで、お薦めなのが、新川莊六氏が作成されたコンテンツだ。「跳ぶ子どもへの指導」「長縄を回す子どもへの指導」「記録をのばす指導」「男女が仲良く活動する工夫」「場の設定」「初期の指導における工夫」と細部にわたる、有効な手立てが数多く紹介されている。8の字跳びに挑戦される時に、ぜひご覧いただきたい。



TOSSランド PRESENTED BY T&SS

TOSSランドは明日の授業やクラスですぐに使える指導案・教育技術共有サイトです。2万を超える教育Tpsが揃っています!

(TOSSランドの特長)

- 1) 毎日の授業準備が5分でできる。指導案共有サイトです!
- 2) 学年・教科やキーワードでかんたんに検索ができます!
- 3) 教員が作った20,000以上のコンテンツが揃っています!

<http://www.tos-land.net/>



〈百玉そろばんで導入する〉

1 13-9の計算
2 3から9はひけない、313を10と3に分ける

2 10から9をひいて1

3 1と3で4です

1年 算数 SANSU

「くりさがりのあるひきざん」の指導

百玉そろばんで、ひき算のアルゴリズムに慣れてから、さくらんぼ計算に入る。

東京書籍・1年下・p.16

群馬県館林市立第二小学校 関澤 陽子

発問 この絵には、どんな漢字が隠れているでしょうか？

1年 国語 TOKUGO

漢字クイズで、知的に楽しく学習しよう

「先生、漢字って面白いね」と子供たちが喜ぶ漢字文化の授業。

光村図書・1年下・p.22-25 「かん字のはなし」

大阪府泉佐野市立第三小学校 勇 和代

授業の導入で百玉そろばんを使い、繰り下がりのあるひき算のアルゴリズムに慣れさせる。

〈授業の流れ〉

1 ひき算のアルゴリズム

上図のように百玉そろばんの玉を動かしながら、教師の後に付いてリズム良く復唱させる。

教師：13ひく9の計算。
児童：（復唱。以下省略）
教師：3から9は、ひけない。
三つの玉を指さす（図の1）。
教師：13を10と3に分ける。
教師：10から9をひいて1。
図の2のように玉を動かす。
教師：1と3で4。
図の3のように、上の3つの玉と、下の3つの玉を同ジタイミングで動かす。
教師：13ひく9は4です。

2 さくらんぼ計算もアルゴリズム

アルゴリズムに慣れたら、言

1 漢字の成り立ち

一年生で習う漢字の成り立ちには二種類ある。

① 象形文字（目に見える物の形を、具体的に描いたもの）

山・水・雨・火・日・田・川・林・森・月・手 など

② 指事文字（目に見えない事柄を印や記号を使って表したものの）

上・下・三 など

2 教科書の絵を使う

教科書には、漢字を想像できる絵が載っている。

教科書の漢字の絵をノートに書き写しましょう。

早い子には色を塗らせる。写すことで、絵から漢字への変化が理解できていく。

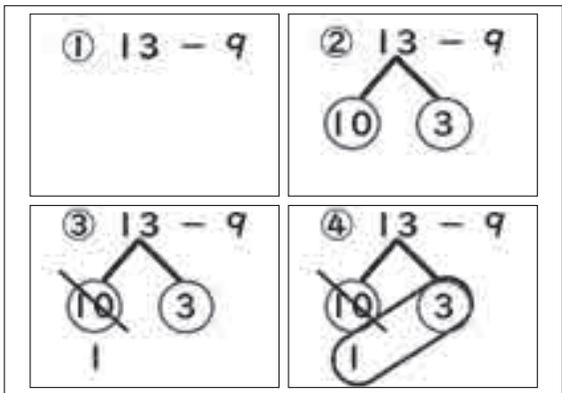
3 発展問題を与える。

漢字の辞書を使って、クイズを考えておく。例えば『漢字はかせ』（藤堂明保氏 學燈社）などを使うとよい。写真のような絵を用意しておき、どんな漢字が隠れているか考えさせる。「もつ」と出してほしい！」とリクエストが起こる。第二弾に進んだ。

上の絵は、前回「大」を習っているの、それを思い出しながら「天」と解答していた。

右の絵を見せると、人が二人屋根の下に居ることが分かる。答えが出ないので、下の絵を見せる。すると、「子」があり、「学」と答えが見付かった。

漢字に興味湧き、自分たちで辞書を見て字ぶようになる。



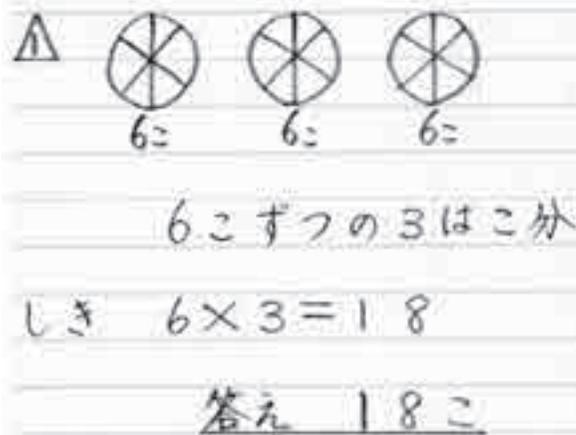
葉に合わせて、さくらんぼ計算も書かせる。

① 13ひく9の計算。
3から9は、ひけない。
② 13を10と3に分ける。
③ 10から9をひいて1。
④ 1と3で4。
13ひく9は4です。



発問 何のお話ですか。

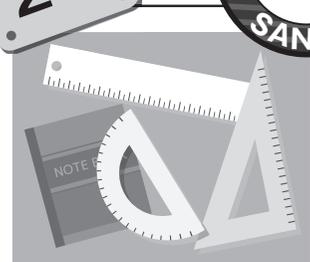
指示 簡単な図をかきなさい。



2年

算数

SANSU



かけ算の文章題

図と「何ずつの幾つ分」の言葉を書くことで、正しく立式できるようにする。

東京書籍・2年下・p.30

富山県富山市立大久保小学校
塩刈 有紀

指示1 本文を読んで「すごいな」と思った一文をノートに書き写しなさい。

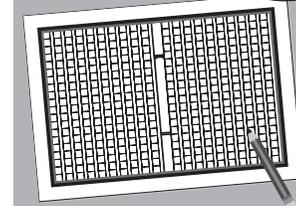
指示2 今写した文が答えになるように、問題を作ります。



2年

国語

TOKUGO



「ビーバーの大工事」

問題作りを通して、大事な言葉を見付けよう。

東京書籍・2年下・p.36-47

兵庫県加古川市立平岡小学校
溝端 久輝子

1 教師が例を示す

発問 クイズです。「いちどもぐったビーバーは、ふつう何分間、水の中に入りますか」

答えは「五分間」だ。本文から問題を出すので、子供たちはすぐに答えが分かる。「先生が問題を出した文はどれですか」と尋ね、線を引かせるか、全員で読む。本文から問題を作ったことを確認する。

2 子供がクイズを作る

まず、クイズにしたい一文を決める。その際、次のような指示をした。

指示1 本文を読んで「すごいな」と思った一文をノートに書き写しなさい。

ノートを持ってこさせ、書き写せていたら○をする。

指示2 今写した文が答えになるように、問題を作ります。

ノートに書けたら、持ってきて○を付ける。これで問題ができた。

次に「答え」をノートに書かせる。最初に書き写した文と、答えが同じになっていたら合格とする。

クイズに出した言葉には、自然と大事な言葉を選んで来た。できた子には二問目を作らせるか、黒板に問題と答えを書かせ、できなかった子に写させる。隣同士で、できたクイズを出したり、全体にクイズを出したりしてもよい。

発展問題として、図書室にある本から問題を作らせてもよい。

発問3 何ずつの幾つ分ですか
児童：6個ずつの3箱分です。

指示2 そのとおり。図の下に書きなさい。

指示3 式を書いたら持ってきてらっしゃい。

式が合っているかだけではなく、「6こずつの3はこ分」も書いているかをチェックする。

指示4 式に丸をもらった人は、答えを書きます。

早く書けた子供に「何ずつの幾つ分」、式、答えを板書させる。その間に遅い子供のノートをチェックする。

②もう1はこふえると、チーズは何こふえますか。

指示5 書きなさい。

少し間をおいて発表させる。

児童：6個です。

指示6 正解！丸！

その後「箱が4箱だったら、全部で何個になりますか」と類似問題を出して確認する。

発問 真ん中は幾つですか。

3年 算数 SANSU

重さの単位と はかり方
 スモールステップで「はかりの目盛りの読み方」を習得させる。

東京書籍・3年下・p.26

群馬県太田市立葎川小学校
 龍澤 美香

発問 「イヌ」について百科事典で調べます。できるだけ短時間で、「イヌ」について書いてあるところを探します。まず、何をすればいいでしょうか？

指示 お隣さんと相談しなさい。分かったら、前に出てきてください。やってもらいます。

3年 国語 TOKUGO

百科事典で調べよう
 目次や索引を活用する。

東京書籍・3年下・p.60-61

広島県東広島市立龍王小学校
 笠井 美香

この単元で子供がつまずきやすいのは、「はかりの目盛りの読み方」であることが予想される。全員に読み方を習得させるポイントは、「スモールステップで指導すること」である。

① 重さをはかるには、はかりを使います。はかりのしくみを調べましょう。

問題文を読んだ後、黒板に線を引き、両端と真ん中に印を付け、二等分する。

発問1 左が0、右が10。では、真ん中は幾つですか。

半分であることが視覚的に分かるため、児童はすぐに答えることができる。さらに間を五つに分ける。

発問2 一目盛りは幾つですか。

これもすぐに答えることができる。大切なのは、「真ん中の目盛りから問う」ということである。

調べ学習はまず、百科事典を読んで、基礎知識を得る。我が校に毎週来られている司書さんは言われた。

学校でお勉強に使うのであれば、百科事典はコピー、オッケーですよ。コピーした百科事典のページを、線を引きながら読み、キーワードを探してください。そのキーワードをまた、調べるのです。その事典の書名、出版社名、できればページも書いておくといいです。

東京書籍の教科書「目次やさくいんを活用しよう」は見開き二ページではあるが、これからの調べ学習に必要な百科事典の使い方を指導するページであれば、学校図書館で実際に百科事典を使いながら指導し、全員、どの子にも百科事典で調べる経験をさせたい。

次に、先ほどの数直線の10の目盛りに0を付け加え、100にする。そして次のように問う。

発問3 数を大きくします。左が0、右が100。真ん中は幾つですか。

これもすぐに答えることができる。さらに間を五つに分けると、0と10の真ん中を区切り、次のように問う。

発問4 小さい目盛りは幾つですか。

ここで、「はかりの目盛りの読み方」に入る。

指示 この数直線を少し丸めませう。

そして同様に、発問1 発問2 発問4 を問うていく。先ほどまで数直線で練習していたので、児童はすぐに答えることができる。このようにスモールステップで指導することが、習得させるコツである。

調べ学習はまず、百科事典を読んで、基礎知識を得る。我が校に毎週来られている司書さんは言われた。

学校でお勉強に使うのであれば、百科事典はコピー、オッケーですよ。コピーした百科事典のページを、線を引きながら読み、キーワードを探してください。そのキーワードをまた、調べるのです。その事典の書名、出版社名、できればページも書いておくといいです。

東京書籍の教科書「目次やさくいんを活用しよう」は見開き二ページではあるが、これからの調べ学習に必要な百科事典の使い方を指導するページであれば、学校図書館で実際に百科事典を使いながら指導し、全員、どの子にも百科事典で調べる経験をさせたい。

① 調べたい言葉を目次や索引で見付ける。

② キーワードを探せたらノートにメモしたり、そのページをコピーして、コピーに○を付けたりする。

③ 分かったことをまとめるときには、出典を必ず書く。

調べ学習はまず、百科事典を読んで、基礎知識を得る。我が校に毎週来られている司書さんは言われた。

学校でお勉強に使うのであれば、百科事典はコピー、オッケーですよ。コピーした百科事典のページを、線を引きながら読み、キーワードを探してください。そのキーワードをまた、調べるのです。その事典の書名、出版社名、できればページも書いておくといいです。

東京書籍の教科書「目次やさくいんを活用しよう」は見開き二ページではあるが、これからの調べ学習に必要な百科事典の使い方を指導するページであれば、学校図書館で実際に百科事典を使いながら指導し、全員、どの子にも百科事典で調べる経験をさせたい。

発問をしたら、隣と相談させ、分かったら、前に出て実際に百科事典で「イヌ」を探させる。さらに違う方法があれば、前で説明しながらやらせてみる。

最後に、「短時間」でやることのできる方法（索引や目次を活用すること）を教え、全員に百科事典を使わせる。

百科事典の使い方身に付けさせたいことは、以下三点。

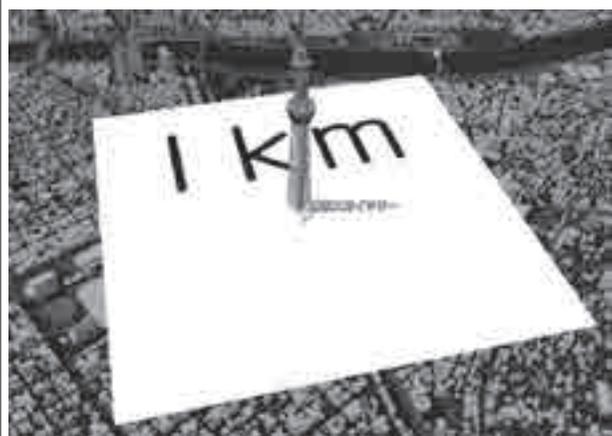
調べ学習はまず、百科事典を読んで、基礎知識を得る。我が校に毎週来られている司書さんは言われた。

学校でお勉強に使うのであれば、百科事典はコピー、オッケーですよ。コピーした百科事典のページを、線を引きながら読み、キーワードを探してください。そのキーワードをまた、調べるのです。その事典の書名、出版社名、できればページも書いておくといいです。

東京書籍の教科書「目次やさくいんを活用しよう」は見開き二ページではあるが、これからの調べ学習に必要な百科事典の使い方を指導するページであれば、学校図書館で実際に百科事典を使いながら指導し、全員、どの子にも百科事典で調べる経験をさせたい。

発問 できるだけ短時間で、「イヌ」について書いてあるところを探します。まず、何をすればいいでしょうか？

発問 東京スカイツリーの上に1 kmを広げるとどこまで入りますか？



4年

算数

SANSU

グーグルアースで1 kmを実感させる

向山洋一氏は子供たちに「実感」を伴った理解を保障する。

東京書籍・4年下・p26-27

北海道斜里町立斜里小学校 塩谷 直大

指示 頭をひねって見せてください。

〈原実践〉

「かたい口を見せてください」

「重い口を見せてください」

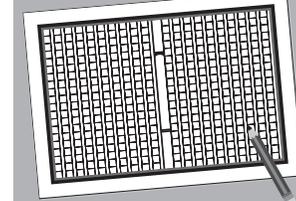
(向山洋一氏「アチャラNo.62」より)



4年

国語

TOKUGO



慣用句

「やってみてください」と指示することで、本当の意味を考えようとする。

光村図書・4年下・p.32-33

京都府京都市立深草小学校 安江 愛

これは不可能。東書が最悪。わかるわけがない。縮尺も違う。(同論文より) 私は向山氏のこのコメントに賛成である。教科書の下に掲載されている1cmから1kmまでの拡大の図は、縮尺が違って子供たちが実感できないのだ。

授業した。向山氏はなぜ、教科書の図を使わなかったのか。向山氏は教科書について次のように言った。

1mの実物を提示して 二〇〇二年十一月の向山型算数セミナーで、正木氏はこのページを授業され、向山氏が代案を示された。向山氏の授業の詳細は論文を読んでいただきたい。向山氏は教科書を使わず、

「向山型算数教える教室」(二〇〇三年四月号 明治図書 正木恵子氏論文)

明日は [] だから、心がおどる。

2 作文をする 次の文を黒板に提示する。

「心がおどる」とあります。では、心をおどらせてみてください。

「頭をひねる」とあります。では、頭をひねって見せてください。

首をひねる子供がいる。「首ではなくて、頭ですよ」と言う「できない」と口々に子供たちは言う。続けて指示を出す。

1 やってみる 「頭をひねる」とあります。では、頭をひねって見せてください。

首をひねる子供がいる。「首ではなくて、頭ですよ」と言う「できない」と口々に子供たちは言う。続けて指示を出す。

3 慣用句を使っていく この授業だけで終わってはいけません。教師(大人)が日頃から使うことを心掛け、少しずつ身に付けていくのが慣用句の学習だ。また、物語に出てくる慣用句があれば、その都度取り扱っていかねばならない。



子供たちがよく知っているものと比較することで、その広さを実感できるのだ。

東京の交差点です。ここに「1a」を広げてみよう。 このページで出てくる「1a」「1ha」「1km」という三つの単位を、向山氏がしたように実物を提示したい。 しかし、大きすぎて教室では難しいだろう。そこで、活躍するのがグーグルアースである。それぞれの単位を教科書で教えた後に、グーグルアースに「1a」「1ha」「1km」を貼り付ける。もちろん縮尺はそろえる。

このページで出てくる「1a」「1ha」「1km」という三つの単位を、向山氏がしたように実物を提示したい。

参考文献:「向山型国語教える教室」(明治図書 二〇〇九年十一月・十二月号 河田孝文氏論文)

この授業だけで終わってはいけません。教師(大人)が日頃から使うことを心掛け、少しずつ身に付けていくのが慣用句の学習だ。また、物語に出てくる慣用句があれば、その都度取り扱っていかねばならない。

3 慣用句を使っていく この授業だけで終わってはいけません。教師(大人)が日頃から使うことを心掛け、少しずつ身に付けていくのが慣用句の学習だ。また、物語に出てくる慣用句があれば、その都度取り扱っていかねばならない。

「□」に当てはまる文を書きなさい」と指示をする。書けた子供から、立って次々と発表させていく。 教師は、慣用句の意味どおりに正しく作文できているか否かを評価するだけである。 そして、教科書に出ている慣用句を、同じように作文させていく。

イラスト:ナカジマ ヤヨイ

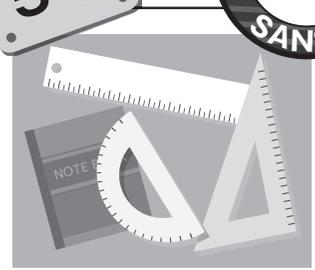


指示 約分フラッシュカード！

$$\frac{2}{4}$$

$$\frac{1}{2}$$

5年 算数 SANSU



授業開始の2分は、約分フラッシュカードを使う

単元に出てくる約分の必要な分数を全てカード化する。

東京書籍・5年上・p.105-108
「分数のたし算とひき算」

東京都国立市立国立第六小学校
村野 聡

指示 一段落における説明の工夫は何ですか。

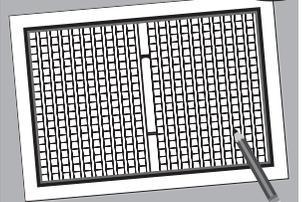
発問 それぞれの工夫には、どんな効果がありますか。

一段落における説明の工夫を見付けさせる。(限定)

工夫にどんな効果があるか考えさせる。(分類)

二段落以降は自分たちで見付けさせる。(活用)

5年 国語 TOKUGO



説明の仕方の工夫を的確に見付けさせる

まず、「一段落のみ」に限定して、説明の工夫を見付けさせる。そして、それぞれの工夫にどのような効果があるか考えさせる。こうすることで、二段落以降も自ら工夫を見付けられるようになる。

光村図書・5年・p.138-148
「天気を予想する」

石川県かほく市立宇ノ気小学校
石坂 陽

表

$$\frac{4}{10}$$

- 1 教科書に出てくる「約分の必要な分数」を全てカードにする。
- 2 表は約分前の分数と、その脇に約分のための最大公約数を、○で囲んで表示する。
- 3 裏は約分された分数を入れる。

約分の指導を一通りした後、「約分フラッシュカード」の作製をお勧めする。

約分の学習が始まったら、毎時間授業開始時に約分フラッシュカードを行う。

裏

$$\frac{2}{5}$$

授業開始と同時に、約分フラッシュカードが始まる。

教師…約分フラッシュカード！
児童…約分フラッシュカード！

教師…十分の四。
児童…五分の二。
教師…四分の二。
児童…二分の一。

この指導で、算数が苦手だったA君がテストで高得点を獲得することができた。

約分フラッシュカードで個人的に答えさせ、小さな成功体験を毎日積み重ねることができたことによる成果だと考えている。ぜひ、作製してほしい。

一段落を読んだら座ります。全員起立。

次のように問う。

一段落における説明の工夫は何ですか。ノートに一つ書いたら持つて来ます。

ポイントを挙げる。

第一に、「一段落のみ」に限定することである。限定するからこそ、工夫をより見付けやすくなる。

第二に、「一つ書いたら」ノートを持つてこさせることである。一つだけなので、多くの子供が取り組みやすくなる。

第三に、どの意見も褒めることである。「よく考えたなあ！」「なるほど！」というように、次の四つの工夫が考えられる

- ① 表と関係させた説明
 - ② 数字
 - ③ 問い掛け
 - ④ 答えの数(主に二つの理由によるものといえる)
- それぞれの工夫には、どんな効果がありますか。

- ① 表と関係させた説明
言葉だけより分かりやすくなる。
 - ② 数字
説得力が出る。
 - ③ 問い掛け
読み手の関心を高める。
 - ④ 答えの数
読み手が見通しをもてる。
- その後、「二段落以降における説明の工夫を探してごらん下さい」と指示を出す。
- 一段落で「工夫のコード」*が入っているの、容易に見付けられる。
- *文章を分析したり解釈したりするための観点や基準。

「解きなさい」→個別評定する



6年

算数

SANSU

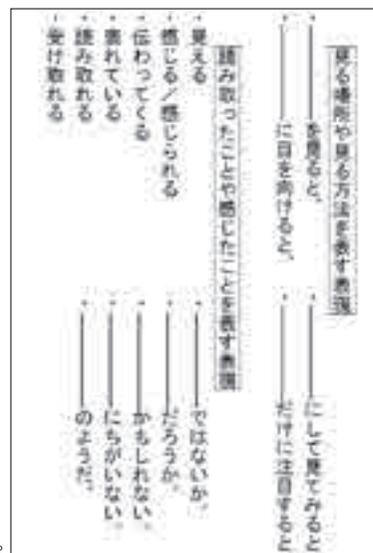
自由度の高い単元は、子供に挑戦させる

温室育ちでは、子供は伸びていかない。

啓林館・6年・p.176

山口県下関市立小月小学校
林 健広

指示 この絵を見て、分かったこと、気付いたこと、思ったことを、できるだけたくさんノートに箇条書きしなさい。

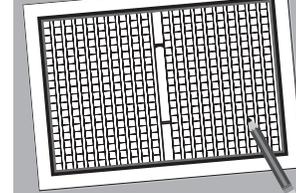


※教科書をもとに作成。

6年

国語

TOKUGO



絵から読み取ったことを文章に書く

「分かったこと、気付いたこと、思ったこと」を全体で共有し、教科書の文例や表現例を使わせ、ふだん使わない表現に挑戦させる。

光村図書・6年・p.147-150
「この絵、私はこう見る」

TOSS SANJO
齋藤 一子

1 絵から読み取る

一四七ページを読ませ、一四八ページ下段の絵を提示する。「この絵を見て、分かったこと、気付いたこと、思ったこと」を、できるだけたくさんノートに箇条書きしなさい」と指示する。三分ほどたったなら、前に出てきて板書させる。黒板には、友達を書いていないものを書かせ。黒板を見て、本人が気付かなかったものは、ノートに書き足させる。

2 文章を書く

その後、板書に対して質問を受け付ける。「絵の中の）何をみてそう思ったのか」「○○とは、どの部分のことか」などと、一歩踏み込んで考えさせることで、板書の箇条書きが更に詳しい一文になる。

「この絵から分かったこと、気付いたこと、思ったことを伝えたい」ということを伝える。

「この絵から分かったこと、気付いたこと、思ったこと」を、できるだけたくさんノートに箇条書きしなさい」と指示する。三分ほどたったなら、前に出てきて板書させる。黒板には、友達を書いていないものを書かせ。黒板を見て、本人が気付かなかったものは、ノートに書き足させる。

このように、教科書の例文を参考にしたり、表現例を実際に使わせたりすることが、ふだん使わない語句や表現を書く機会になる。

最初の一文が書けたら持ってきて読んで読ませたり、途中で隣同士読み合ったりさせる。「伝えたいことがよく分かる」「教科書の表現例をうまく使っている」「書き出しを工夫している」など、いいところを褒め合う場を多く設ける。

1 自由度の高い教材

手取り足取り教えるのが向山型算数ではない。温室育ちではいけない。「場合を順序良く整理して」は自由度の高い単元だ。

2 四つのステップ

① ゆっくり音読する
教科書の問題文を、教師がゆっくり読む。その後、子供たちにも読ませる。

③ ♡、◇、♣、♠の模様のはいつた4種類のハンカチがあります。
このハンカチのうち、3種類を組にして、箱に入れます。ハンカチの組み合わせをすべてかきましよう。
何とおりでできますか。

② 指示は一つ

「解きなさい」
教師の指示はこれだけである。あれこれ言わない。十一月だ。

教師があれこれ指示しなくても、どんどんかける子に育てておく。子供たちが、図、説明の文、答えをかくまでに育てておく。「先生は答えが知りたいのではない。みんなの頭の中が知りたいのです」と趣意説明もする。

③ 個別評定をする
子供たちがノートを持って来る。個別評定をする。「一〇〇点満点の五〇点」「六五点」。しばらくして観点も示す。「太郎君は図がある、だから五〇点」というように、だ。六五点以上は、黒板にかかせていく。

④ 苦手な子への配慮
苦手な子も、鉛筆を動かしていく。なぜか？教科書に図がかいてあるからだ。その図を写せばよい。さらに、黒板にもほかの子がかいている図がある。練習問題も、教師の指示は一つ。「解きなさい」
挑戦させて、個別評定する。そして、褒めていく。



デジタル版

カラー画像を見ることができます!





実験器具の基本操作の習得を意識して指導する

5年「物のとけ方」では、器具の基本操作を繰り返し指導するチャンスがある。

東京書籍・5年・p.98-104

福井県・理科サークル「クオーク」
上木 朋子

平成三十年度全国学力・学習状況調査の理科では、この単元で指導する「ろうと」の使い方が出題された。そのほかにも、この単元では様々な実験器具が使われる。基本操作を習得させながら実験を指導する必要がある。

1 ガラス器具の使い方

「50 mLの水に溶ける食塩やミョウバンの量には限りがあった。食塩やミョウバンをもっとたくさん水に溶かすにはどうすればよいか」について実験方法を考えさせる。

出された意見から、「水の量

を増やす実験」と「水の温度を上げる実験」を行う。

①メスシリンダーの使い方

単元で繰り返し使用するので、班の中で順番を決めて、必ず全員に交代で経験させる。

「水平な所に置く」「少し下まで入れる」「スポイトで合わせる」の三つのキーワードを、毎回暗唱して確認させる。

②ビーカーで物を溶かす

この単元では、ビーカーを割ることがよくある。「キズやヒビのあるビーカーを使用した」「ガラス棒で激しくかき混ぜた」「結晶を潰そう」としてガラス棒

でビーカーの底をたたいた」机の端に置いたビーカーを倒してしまい、床に落とした」といった原因が考えられる。

子供たちは夢中になると、ほかの班と競ってたくさん物を溶かそうとする。安全な実験のために、「実験前にビーカーのキズを確かめる（ガラス器具の安全確認）」「ガラス棒がビーカーに強く当たらないように混ぜる（ガラス器具の安全な使用）」「十回ほど混ぜたら机の真ん中で結晶の様子を見て、溶け残っていたらまた十回混ぜる。ことを繰り返す（回数を区切って、やりすぎを防ぐ）」という手順を毎回確認する。

2 ほかの班と比べて検討する

器具の操作を上達させるためには、評価も必要である。机間指導で個別に評価するだけでなく、ほかの班と比較して評価すると効果的である。



実験の工夫で時間を生み出す

「探究的な活動をする時間」ではなく、時間を作って探究させる。

東京書籍・5年・p.98-104

福井県・理科サークル「クオーク」
上木 朋子

に指導する。

一つの班を二チームにして、食塩とミョウバンを溶かす実験を同時に行い、時間を短縮する。

この単元では、「たくさん物を水に溶かすにはどうすればよいか」について、仮説を立て、実験を行い、結果から考察させる探究的な授業ができる。しかし、仮説を基に実験の計画を立てたり、安全な実験のやり方を指導したりする時間も大切である。

そこで、実験を要領よく進める工夫が必要になる。

1 分担を工夫する

仮説を立てさせると、「水の量を増やす」が必ず出てくるので、各班共通の実験として一斉

2 実験器具を工夫する

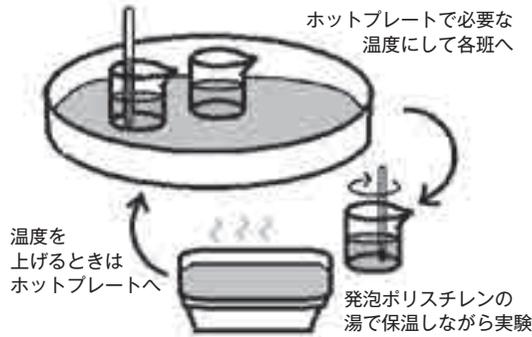
「水の温度を上げる」実験では、温度の調整が難しく、時間がかかる。

溶かす物は違っても、実験の手順は同じなので、器具の使い方や実験の手順、結果のまとめ方などを同時に指導することができる。この実験で身に付けさせた器具の基本操作を使って、自分たちの仮説を確かめさせる。

温度を上げるときはホットプレート、保温するときには発泡ポリスチレンの入れ物を使うことで、要領よく実験が行える。

（湯を持ち運ぶときには、やけどをしないように、十分注意させる）

ホットプレートで必要な温度にして各班へ



3 計画した実験を行う

手間の掛かる実験を工夫して生み出した時間で、教科書に載っていない実験に挑戦させる。例えば、「結晶の粒を小さくする」「別々に溶かして合わせる」「蓋付きの入れ物に入れてよく振る」といった仮説を確かめさせる。

水の量をふやすと、物が水にとける量は、どうなるのだろうか。実験3

	1班	2班	3班	4班	5班	6班
50mL(はい)	6	5	6	3	6	3
100mL(はい)	12	11	13	16	12	10
150mL(はい)	18	16	18	18	18	16

ことで、器具の操作を上達させることができる。

は、「上の表で」4班の値が大きすぎるのは溶け残りを見逃したのではないかと、原因をクラスで検討する。

単元の中で、物を溶かして結果を記録する実験を繰り返す。毎回、操作のポイントを確認して評価することができる。



TOSS型英会話の肝である三構成法で、楽しく、ダイアログの指導をする

「We Can!」で扱う言語材料から、ダイアログを抽出し、三構成法で組み立てる。

愛知県名古屋市長立小学校
青木 翔平

「We Can!」 Unit 7 「Where is my treasure?」を例に取り、三構成法で授業を進める方法を示す。今回は物の位置を尋ねる表現について紹介する。

A : Where is the book?
B : It's on the desk.

1 単語練習

「desk」 「cap」
「water bottle」
「knapsack」
「handkerchief」



2 状況設定付きダイアログ口頭練習

(1) 状況設定

「遠足へ行く」という設定で、登場人物の女の子が教室に忘れ物をしてしまう様子を表した視覚教材を示し、音声聞かせる。

A : Let's go to 遠足!
A : Uh?
A : Where is the handkerchief?
B : It's in the desk.
A : Uh?
B : Where is the water bottle?
B : It's by the desk.

A : Uh? Where is the cap?
B : It's under the desk.
A : Let's go to 遠足!
(リュックがなごんとく気付く)
A : Oh, No!
A : Where is the knapsack?
B : It's on the desk!
A : Thank you.



このとき、「in」など、間違えやすい表現を少し強調して発音しておくこと。

T : Let's go to 遠足!
C : Let's go to 遠足!
T : Where is the handkerchief?
C : Where is the handkerchief?
(中略)
T : Oh, No!
C : Oh, No!

T : Where is the knapsack?
C : Where is the knapsack?
T : It's on the desk!
C : It's on the desk!

(2) 答え方と尋ね方の練習
先ほど示した視覚教材を再度示し、教師に続いてリピートさせていく。教師が役になりきって楽しみながらリピートさせる。子供たちは盛り上がる。

3 アクティビティ

下のような視覚教材を示し、アクティビティを進める。



T : Where is the handkerchief?
C : It's in the desk.
C : Where is the knapsack?
T : It's on the desk.
T : Talk 3 persons. Ready go!

子供の実態を見つ、単語を減らす工夫をしてみよう。



「We Can! 1」のLet's Listenの攻略はスモールステップにあり

井戸砂織氏の示したスモールステップを応用することで、子供たちに成功体験を保证する。

愛知県名古屋市長立小学校
青木 翔平

1 二・三時間目の組立て

(二時間目)

(1) 単語練習
bed, chair
(2) 状況設定付きダイアログ口頭練習

A : Where is the T-shirt?
B : It's on the bed.
A : Where is the bag?
B : It's by the chair.



(3) アクティビティ
下のような視覚教材を示し、三人と会話させる。



(三時間目)

1. 既習ダイアログの復習
(三構成法)

2. p.53 (Let's Play 3)
3. p.53 (Let's Listen 2)

2 Let's Listenを扱つか

「We Can!」のリスニングは非常に難易度が高い。そこで、井戸砂織氏は「We Can! 2」 Unit 3を例に取り、「Let's Listen」までの手立てをセミナーで示した。

① クラスの友達になりきって Who am I クイズ
② クラスの友達になりきって

Who am I クイズ + クラスの友達紹介 Who is he (she) クイズ
③ 有名人やキャラクターになりきって Who am I クイズ
④ 有名人やキャラクターになりきって Who am I クイズ + 他の有名人やキャラクターの紹介 Who is he (she) クイズ
⑤ 「We Can!」の Let's Listen

つまり、成功体験を積み重ねるため、Let's Listen をスモールステップにするのである。これを本単元に応用する。

先生問題で難易度を下げる。

五三二の Let's Listen 2 の場合、まず、部屋を二つに分ける。
T : 先生問題! No.1 or No.2. Which room?
T : I have a notebook on the desk.

T : I have a cap on the bed.
T : I have a bat on the mat.
T : Which room?

井戸氏は「確信をもつために質問をしてみよう」と言う。

T : Everyone ask me.
Where is ○○?
C : Where is a cap?
T : Cap? It's on the desk.
C : OK! No.1 room!

さらに、時間に余裕があればペアで問題を出し合ってもらってやってみよう。

T : Next. 先生問題!
You and you stand up.
You question. You answer.
Ready go.
C1 : I have a bag on the desk.
C1 : I have a cap on the wall.
C2 : Where is the bat?

さらに、例示をすべてから全体で取り組ませることも。

* Tは教師、Cは子供 (以下同)。

中学校の授業実践
国語

辞書引きの学習
をもう一步掘り
下げる

熟語を2つのグループに分ける活動を行う。文法の復習にもなり、知的な授業となる。

埼玉県三芳町立三芳東中学校

伊藤 圭一

1 辞書引き競争

一時間の国語の授業を、おおよそ次のように展開している。

- ① 「あかねこ漢字スキル」
- ② 辞書引き競争
- ③ 「暗唱詩文集」
- ④ 教科書教材
- ⑤ 「あかねこ読解スキル」(カルタ)

②の辞書引き競争とは、「あかねこ漢字スキル」に出てきた新出漢字を使った熟語を五つ、辞書で調べる競争である。速く引いた生徒から立っていく。十

2 辞書引き競争後の一工夫

熟語を、意味だけではなく別の視点からも学習するために、時折、次のような活動を入れる。辞書引き競争で「傲慢、慎重、懇意、貫徹、撤去」の意味を調べた後、板書してある熟語の上にA～Eと書く。そして次のように指示する。

A	傲慢
B	慎重
C	懇意
D	貫徹
E	撤去

指示1 この五つの熟語を二つのグループに分けなさい。

隣同士で相談させた。話し合ったことを発表するように促すと、男子が勢いよく発言する。「Bとそれ以外です。どうしてかって言うと、Bの読み方にはカ行が入っているからです」「一番の発言。A!」と、大いに褒めた。辞書で調べていたので、熟語の読み方に注目したのである。音数についての発言も出る。「A、B、DとC、Eです。A、B、Dは、『ごうまん』とか四音で、C、Eは、『こんい』『てつきよ』で三音です」女子生徒が指を折りながら発表した。どの意見も二つのグループに分けられていたことを認め褒めた。次に、「分類」に制限を加えた。

ヒントを与える。「どの辞書にも書いてあるはずです。みんな見ているはず」すぐに生徒たちは辞書を引き直しながら話し合っていた。「気付いた人？」と聞くと、多くの生徒の手が挙がる。そして一人指名して発表させた。「はい。A、B、CとD、Eです。形容動詞になるものと『する』を付けて動詞になるものです」「傲慢」「貫徹」を例に挙げる」と辞書に次のように載っている。ごうまん(傲慢)(名・形動) かんてつ(貫徹)(名・する) 「傲慢」は「傲慢だ・傲慢です」のように状態や様子を表す形容動詞となり、「貫徹」は「貫徹する」というサ行変格活用動詞になる。熟語の意味を調べる辞書引き競争が文法の復習につながり、ふだんの授業が、より知的な授業に変わった。

中学校の授業実践
保健

長谷川氏の俳句
の授業の組立て
を、保健分野の
授業にトランスする

ほかの分野でも有効な、主体的・対話的な交流が生まれる組立て。

宮城県石巻市立湊中学校

岡 拓真

1 長谷川博之氏、「目には青葉 山郭公初鰹」の授業の組立て

昨年のJAPANセミナーで行われた長谷川氏の授業は、次の構成であった(発問は抜粋)。

① 誰もがができる、指示・発問 「『目には青葉』、写します」画面に提示した上五字を、ノートに写すことから始まる。長谷川氏の第一指示、発問は至ってシンプルに、全員が「できる」作業で授業に入る。

② 変化のある繰り返しで 巻き込む 「次に続く山郭公は、何と読み

ますか」「鰹。右のつくりの部分で漢字で書きなさい」リズム・テンポを落とさず、指示・発問に変化を付けていく。スモールステップで難易度が上がっていく。最後は答えが拡散する発問を行う。

③ 理由を問う、発表させる 「三つの季語のうち、最も重要なのはどれですか。理由も書きなさい」

④ 拡散した答えから題材を一つ 選び、突っ込んで追究する

答えの中から一つに絞るか、二つを比較させて分析させる。分析した際に分かれる意見は、そのまま討論へと発展させる。

2 保健分野の授業 「傷害の発生要因」での実践

指示1 今までに経験した事故・けがについて、ノートに書きなさい。

その経験がない人は、家族や友人から見聞きしたものでもよいものとする。

指示2 書き終えたら、隣の人と情報交換しなさい。グループ内で情報を共有しなさい。

説明 事故やけがが起こるには、人的要因と環境要因の二つが関係しています。(人的要因と環境要因について用語の意味を説明する)

指示3 ノートに書いたエピソードを共有しなさい。

ソードは、人的要因、環境要因、どちらか、隣の人に言います。そう考えた理由を言いなさい。

指示4 グループ内で発表し、一人ずつ、どちらの要因が確認しなさい。

指示5 代表者を決め、全体の前で発表します。

発表は、そのエピソードの当事者以外の人に行わせると、更に生徒同士の交流が生まれる。

指示6 人的要因か環境要因か分かりにくいエピソードがあった人は発表しなさい。

発表させたものを、全体でも検討する。傷害が発生する際、人的要因、環境要因の両方が関係し合っている場合もあることを伝える。長谷川氏の授業の組立てをトランスすることにより、主体的な対話的な交流が生まれた。

小嶋が答える

「この学習困難場面」での合理的配慮はこれだ

8

友達に暴力的な言葉や行動が出る子供①
言語の未熟さか易刺激性^{※1}の問題か。

長野県長野市立川田小学校

小嶋 悠紀

発達障害のある子供の中に「他害行動」を起こしてしまう子供もいる。もちろん「発達障害があれば、他害が出る」という単純なことではない。問題行動と呼ばれる様々な行動のどれにも、彼らなりの「意味」をもっている。そのような行動は、「彼らなりの表現であり、メッセージ」なのだ。そのことを理解しないで、「暴力的だ」「言葉が乱暴だから、どうしようもない子供だ」と決めつけてはならない。

それでは、彼らの他害行動を、より具体的に理解し、アセスメント^{※2}するには、どのようなこと

とが見えればいいのか。いくつか紹介していきたい。①言語の未熟さがないか ASD（自閉スペクトラム症）の子供たちは、幼児期などを振り返ると、どうしても「言葉の発達の遅れ」が見られることが多い。定型発達の子供であれば、入学する六歳という年齢では、「二四〇〇語」の語彙を獲得しているといわれている。これらの語彙を操って、「気持ち」「要求・要請」「受容・拒否」などを表現している。しかし、ASDの子供は、こ

こまでの語彙数を獲得しているとは限らない。他害行動をする低学年の子供

に、「どうしてそんなことをするのか」と理由を問うたことがある先生は多いのではないだろうか。多くの場合、「分からない」「知らない」もしくは、黙ってしまおうというのがほとんどではないだろうか。つまり、他害をする事前の気持ちや、やりたいことや、伝えたいことをうまく言語化できないのである。

言語で伝えられなかったら、子供はどうするのだろうか。それは「行動」に出るしかないのだから。友達をたたく、暴言を吐くという行動が、その瞬

間の問題を解決するのに最も早く成果が出る。ゆえに、他害行動を選択してしまうのだ。そのため、低学年の子供たちに「SST（ソーシャルスキルトレーニング）」などがあまり効果的でないことが多いのだ。この場合の最も重要な支援は、「他害前の子供の気持ちや要求などを大人が言語化すること」である。そのようなときは、そういう言葉を使って要求するのだという見本を見せることだ。しかし、ここで禁句がある。「次からは、そう言おうね」である。この一言で問題が解決することはない。また他害は出る。すると、約束を守れなかったと自尊心が下がってしまう。辛抱強く、大人が言語化し見本を見せ続けることが、最も重要な支援方針となる。

付は非常に難しいことを忘れてはいけません。先生と一緒に片付けるか、きれいな子に片付けを手伝ってもらい必要があります。時間を決めて、みんなで教室を片付ける時間を作ってもよいでしょう。忘れ物をした場合は、先生が忘れた子に貸し出せるように用意しておく

医師の目から見た特別支援教育

片付けができず、忘れ物を度々してしまう児童への対応

注意せずにすむ状況を教師が作っていかなくてはならない。

安原こどもクリニック院長 安原 昭博

構成：上田 悦史

大阪府大阪市立市岡小学校



安原 昭博
安原こどもクリニック
院長

小学校五年生の男子です。落ち着きがなく、机の上はプリントや筆記用具で散乱し、片付けができません。忘れ物も日常茶飯事です。このことを先生によく注意されるので、周りの子も本児を馬鹿にすることがあり、けんかになってしまいます。少しでも片付けができるようになり、友人関係も改善させたいと思うのですが、どのような対応をすればよいでしょうか？

状況から、本児はADHD（注意欠如・多動症）の傾向があると思われます。そこで、次のように対応していく必要があります。まず、「周りの子も本児を馬鹿にする」

とありますが、本児にとって大事なことは、みんなの前で注意しないことです。みんなの前で注意すると、クラスの中で序列ができます。また、本能的に、その子供は一切言うことを聞かなくなります。一方で、褒めるときはみんなの前で褒めるようにしてください。これは、教える側の最低限のマナーです。「馬鹿に」されないためには、自尊心を上げて、本児の自信を付けていく必要があります。そのためには、片付けられないといけません、片

ADHDのお子さんにとっては、片

付けは非常に難しいことを忘れてはいけません。先生と一緒に片付けるか、きれいな子に片付けを手伝ってもらい必要があります。時間を決めて、みんなで教室を片付ける時間を作ってもよいでしょう。忘れ物をした場合は、先生が忘れた子に貸し出せるように用意しておく

先生が忘れた子に貸し出せるように用意しておく

友関係については、友達と話している様子を見て、場合によっては介入し、アドバイスをしながら関係性を保ってあげてください。

友関係については、友達と話している様子を見て、場合によっては介入し、アドバイスをしながら関係性を保ってあげてください。

※1 ささいなこと、すぐに不機嫌になる性質のこと。
※2 個人の状態像（自覚症状や表情、言動からの判断）を理解し、必要な支援を考えたり、将来の行動を予測したり、支援の成果を調べること。

プロが教える 教室でできる 言語療法

- ① 学校での子供の行動観察
- ② 家庭との連携

子供の行動観察のポイントは、「学校

今回より、教室にいる場面緘黙の子供への理解と具体的対応について紹介していきたい。あくまで子供の状況に応じて、「善処する」というスタンスで対応することが前提となる。今回は、場面緘黙を「家では普通に話すのに、学校など特定の状況で話せない状態」と定義し、知的障害や自閉スペクトラム症のためにコミュニケーションが困難なケースとは、区別して考えていく。

場面緘黙かな? と思った子供に対して、まず教師がすべきことは、大きく分けて次の二点である。

「発語」チェックではなく、「行動表出」のチェックである。

「場面緘黙」発語の問題」と考えがちであるが、発語を含めて能動的な行動全般の問題であり、その視点をもつことは子供への正しい理解と対応につながる。発語のみを促す働き掛けや「そのうち治ま

場面緘黙を考える④

教室にいる場面緘黙の子供への具体的対応(1)

言語聴覚士 下妻玄典



下妻 玄典

広島県立障害者療育支援センターわかば療育園LD等の専門家巡回相談事業巡回相談員

での行動表出チェックリスト」がツールとして大変参考になる。「かんもくネット」ホームページからダウンロードして印刷可能である。学校場面における具体的な行動表出の状況を三段階でチェックできるだけでなく、対応、配慮、目標の具体例やヒントも提示されている。ぜひ、使用をお勧めするが、ここで重要なことは次のことである。

「字を丁寧に書いているね」「きちんと話が聞けているね」「絵が上手だね」「笑顔がいいね」など小さなことでも褒めて、教師が子供にとって安心できる「場面」になることが大切である。例えば、教師から子供に挨拶をしても返ってこないことが多いが「挨拶をきちんとしなさい」ではなく、教師が笑顔で「今日も学校に来てくれてありがとう」と声掛けをするのである。「家庭との連携」については次号で紹介する。



イラスト：ナカジマ ヌヨイ

小野が答える 「この学習困難場面」での合理的配慮はこれだ

1 ワーキングメモリへの配慮

次のような症状の子がいる。

- ① 文字がうまく書けない。
- ② 語彙が圧倒的に少ない。
- ③ 何を書くのか分からない。
- ④ どう書いていいかわからない。

①②はそれぞれ「文字」「語彙を増やす」練習がまず必要だ。今回は③④について扱う。

③④は、ワーキングメモリの実行機能に関わる症状である。しかし、③と④では対処法が変わってくる。

まず、③は「全体の出来事の中から書く内容を切り取る」力

が弱い。そこで、その練習をさせる。これについては、向山実践「運動会作文の書き出し」が有名だ。特別支援の観点で見ていくと、ため息の出るような配慮がちりばめられている。ここでは詳細は省く。

同じように、ふだんの授業の中でも、全体から切り取るタイプの学習を多く取り入れたい。「行事で一番印象に残ったこと」のような口頭での発表は、よくさせるだろう。そのときに、難しければ、友達の見意見をまねさせてもよい。「自分と似てる意見を言ったら」と指示する。このようなやり方でも、実は、同じタイプの力が付いてくるのである。

2 組立てのスキルを教える

作文だけで力を付けようとするのは難しい。工夫が必要なのだ。

④の子は、書く内容は何となく浮かんでいる。しかし、それを組み立てる力が弱いのである。こういった子は、記憶の保持力が弱い。そのため、頭の中だけで操作させるとうまくいかない。ノートなどへ下書きをさせる。つまり、外部記憶装置を使うということである。

作文を書くときには、大雑把に言っても、脳内で同時に次の三つのことを処理している。

(1) 何を書くか。
(2) どんな文にするか。

(3) どんなふうに組み立てるか。

ノートを使って、これらを分けて作業させる。

まず、簡条書きで書きたいことを書く。量は多い方がよい。それを後で選ばれる。最初は一緒に学習していく。だんだんと自力でできるようにする。

次に、選んだ内容を文にしていく。思い付いたことを次々と文にしていく。あくまでも文の形にすることが目的なので、出来栄は問わない。気に入らなければ後で直せばよい。

そして、文を幾つか選んで全体の固まりにする。これで段落ができたことになる。

その上で、どの固まりから書いていくかを考える。それが決まったら、そのノートを見ながら作文を書いていく。

私は、この方法で特別支援学級の子供たちに卒業文集を書かせた。パソコンを使って書くことより最後の組立てがしやすい。

作文が書けない

ワーキングメモリへの配慮が必要である。特に実行機能に関わる部分を中心になる。しかし、症状によって対処する方法が異なってくる。

岡山県岡山市立西小学校
T O S S 岡山サークル M A K

小野 隆行

教師が取り組む
教育実践の
「エビデンス」

「子供からの授業アンケート、
すぐく良かったです」の怪

「簡単かつすぐに追試できる」科学的な授業アンケートの取り方。

東京都立八王子東高等学校

鈴木良幸

1 「授業のアンケート」ではない

私の授業について子供からアンケートを取ったら、好評でした。

このような声を、多数聞く。
私の答えはいつも決まっている。
「それは良かったですね」
もしも一つだけ質問をして良いのなら、
こう言う。

どの時間に測りましたか？

多くの場合は「自分が担当している授業の授業中」という答えが返ってくる。

教師が目の前で見ていて「俺の授業どう思う？俺に気を遣わずに、アンケートに自由に書いていいよ」と言って、何も忖度せずに自由に授業アンケートを書

く子供がどれぐらいいるだろう？

さらに「記名式アンケート」の場合はどうか？子供とはいえど、相当、目の前の教師に忖度するはずだ。

もしも「(教科)担任が授業アンケートをいつ取っても構わない」という校内ルールだった場合、誰だって簡単に、高い評価を獲得することができる。

- 1 お楽しみ会を一日中やる
- 2 ケーキなどの差し入れをする
- 3 帰りの会でとにかく褒める
- 4 褒めた後にアンケートを取る

これだけで、全然違う。加えて、アンケートをしているときに、教師が机間巡視する。

更に駄目押しで、

「後で先生も見せてもらいますよ」と宣言すればいい。

これで大抵の子供は高い評価を書く。このアンケートは「授業の良しあし」を問うているのではない。「どれだけ相手に気を遣うことができるか」を問うている。無論、こんな極端なやり方をする人はほとんどいない。しかし、忖度が必要な条件下で行う例は少なくないだろう。

2 科学的な授業アンケート

ではどうすれば科学的に「授業アンケート」を取れるのか？

- ① 評価尺度はどうするのか？
- ② いつ取るのか？
- ③ 誰が取るのか？
- ④ 集計は誰がするのか？
- ⑤ 取ったものをどう生かすのか？

これら全てを解決する策を考え、提案した。結果、採用された。提案の仕方を次号で記す。

TOSS最前線！
最新の教育情報が
ここにある!!

「音声ペン脳トレ アタマげんき」

「教材開発の神様」が応援してくれる最先端教材。

株式会社 騒人社

師尾喜代子

1 グリッドマーク社と
騒人社の企画・開発商品

グリッドマーク社の音声ペンは、公文が英語指導で使用し、生徒さんの数を飛躍的に伸ばした。

グリッドマーク社の吉田社長、中村専務は、向山洋一氏の信頼も厚く、これまでもTOSSの先生たちに教材を提供してきた。ドットコードを利用した音声ペンは吉田社長の発明、特許技術である。グリッドマーク社は、音声ペンの技術を様々な教材に活用してきたが、今回の「音声ペン脳トレ アタマげんき」の商品は、グリッドマーク社と騒人社がコラボして、一から教材を企画・開発してきた。「音韻ループ」に特化した教材開発である。

消えていってしまう音声を生かした、

これまでにはない「脳を鍛える教材」を目指し、検討を重ねてきた。騒人社は脳トレの問題を考え、グリッドマーク社はその問題を読み上げ、正解・不正解を判定する。加えて、その問題を解くために要した時間を音声で知らせる。

何度も検討され、テキストは、問題文が書かれたトレーニング編と問題文が書かれていないチェック編の二冊になった。ワーキングメモリが少ない特別支援の子供たちや、言ったことをすぐ忘れてしまう高齢者の脳トレが楽しくできる教材を作り上げることができた。

2 パッケージは向山氏も

商品開発に当たって、向山氏からもア

ドバイスももらった。

「どこで使うの、何が特徴で何が最先端なの」と質問され、答えると、パッケージに必要なコピーを向山氏がまとめ上げてくれた。本当に「教材開発の神様」であると実感した。

音声ペンが高額なため、かなりの原価が掛かってしまい、なかなか前に進めなかったが、

「向山が応援するよ」

と言われ、守られていることを実感した。



向山洋一が学んだこの1冊!

授業力向上に役立つこの1冊

T OSS型英会話の原理を補強する

向山洋一氏、浩子氏が主張する原則が、脳科学を基にした語学書にも散見された。

東京都台東区立大正小学校 T OSS浅草



『英語は逆から学べ!』 (苦米地英人著 フォレスト出版)

1 英会話の習得には脳科学も寄与する

T OSS英会話授業の三構成法を、向山浩子氏(以下、浩子氏)は次のように述べる。①フラッシュカードによる新出単語の指導 ②ダイアログモデルの提示と言葉の上での変化のあるプラクティス ③状況(場面)下でのアクティビティと定着のためのゲーム

このうち、会話練習に大切な要素が二つあると、私は向山洋一氏(以下、向山氏)の一連の著作を読んで考えてみた。例えば、次の内容である。 ア 繰り返し練習 イ 状況設定

向山型授業。パーツで無理なく知識を定着させる

向山型・T OSS実践で四十七都道府県を定着させる。

東京都三鷹市立羽沢小学校

小島庸平

本年度、四年生を担任している。新学習指導要領社会科に、次のことが明記されている。

「47都道府県の名称と位置を理解すること」

つまり、四十七都道府県の名称とその位置を覚え、漢字で書けるようになることである。

それらを定着させるためには、単元が始まってから指導を始めるのでは遅い。毎時間、帯での指導が重要である。向山型・T OSS実践を授業パーツに組み込むことで、無理なく、熱中させながら指導することが可能になる。

次に示すのが一学期に向山型・T OSS実践を用いて四十七都道府県を暗唱さ

せた結果である(二十五人学級)。

北海道・東北地方……二十五名合格

関東地方……二十四名合格

中部地方……二十三名合格

近畿地方……二十三名合格

中国地方……二十四名合格

四国地方……二十五名合格

九州地方……二十三名合格

保護者会でも、「家に帰ると得意気

に都道府県名を唱えています」というお話を頂くこともあった。

一学期に取り組んだ指導を次に示す。

① フラッシュカード

授業の始まりに毎時間、フラッシュカードを行う。二回→一回→一回のユー

習) 相補的活用よさを紹介する。

さらに浩子氏が強調した一つに、「リアルな状況設定」がある。T OSS英会話指導の根幹は、子供同士の多量の英語会話のやり取り経験を確保することに懸かっている。そこで行われていることが、言葉の獲得に必要な(変化のある)繰り返しの練習である。それをより効果的にさせるのが、状況設定である。習得させたい単語や会話を設定するのに、できるだけリアルな場面を設定することである。この状況(場面)を設定するということとは、脳科学で説明すれば、エピソード記憶の働きとも関連し、そこで経験されたことは記憶にとどめやすくなるのである。浩子氏はこうした指導を「状況設定付き聞き話す指導」とも呼んだ。

2 もう一つのT OSS英会話の特徴

浩子氏の主張には、もう一つ強調することがある。前述の、三構成指導は、全て英

スウェアを基本とするが、定着がよくない場合、繰り返し行った。

② 石坂実践の追試

暗唱をさせる際、石川県石坂陽氏の実践を追試した。都道府県名を唱え、同時にその位置を手で示しながら暗唱する方法である。これにより、位置関係をイメージすることができ

③ 向山型暗唱指導

練習をした後、向山型暗唱指導を行う(指導法は『向山洋一全集77 向山型国語』暗唱・漢字文化・五色百人一首』に詳しい)。これによって、子供たちは熱中状態になった。

④ 略地図指導

暗唱させた後は、位置関係と名称の漢字を指導した。指導法は、T OSSランドにて紹介されている。

向山型・T OSS実践を取り入れることで、無理なく知識を定着させることができる。

3 科学にみる語学習得との共通性

会話練習に必要な、前述の三つの要素に関連する内容を見付けた。書店でもよく見掛けたが、一宮図書館にもあり、ページの角の折込みがたくさんあった本である。『英語は逆から学べ!』(苦米地英人著 フォレスト出版) 二〇〇八年刊行である。上で述べた浩子氏の著作は、二〇〇三年から二〇〇六年の刊行なので、左記の内容は、T OSS英会話の補強論として、向山氏が折り込んだ部分と推察する。

① 発話の意味は、発話された状況の中にしかない。状況から切り離された文章には、意味は存在しない。

② 聴覚情報だけでなく、視覚情報も必要である。

③ 発話状況を見ながら英語を聴く。文字はあとからでいい。

④ いかにかリアリティを感じられるか。 デジタル・トークラインにて、向山氏が目を通した洋書の書き込みを公開している。



デジタル版 カラー画像を見ることができます!



プロ教師は「子供の事実」を追求する

どんな世界でも「プロ」の仕事は、共通するのである。

東京都目黒区立烏森小学校

戸村隆之



私が私の関心の対象だった。附属小の教育実習で、数百名の実習生を代表して謝辞を述べるほどだったから、見込みのある新卒だったろう。

親に好かれたし、同僚にも大切にされた。しかし、私には、どうでもいいことだった。どこの職場でもそうであるように、「陰口」を言い「悪口」を言う大人もいた。そんなことも、どうでもいいことだった。そうした人の「ノイズ」が、私に影響を与えたことは全くない。

三

私が嫌いな人々がいた。嫌いというより「私とは違う」と思った人々だ。

一つは、組合などを熱心にやり、そのくせ研究授業を嫌がるタイプ、偉そうに大きなことを言うが、言うことが一つ一つ空々しいが、そのくせ、授業がなっていないタイプ。

こうした人は年を取るに従い、大ジジや大ババになって、すてきな若い教師の足を引っ張るようになった。

プロの話は、「本物」だけだからだ。無論、私は、初めからプロだったわけではない。

ジーパンを履いてサングラスを掛けた駆け出し時代が立派にあった。

「どの馬の骨か分からない奴に、大事な子供を預けているんだ」と、酒の席で言われたこともあった。

そんな昔から、そう教師になったそのときから私の関心は「子供の事実」しかなかった。

「クラス全員を跳び箱が跳べるようにすること」

「クラス全員に四則計算をマスターさせること」

このように具体的な「子供の事実」の

向山洋一氏が通ってきたプロ教師になるための教師修業。向山氏が「嫌い」という教師の二つのタイプについて書かれた論文を紹介する。

【教育トークライン一九九八年十一月号 巻頭論文より】

二

一 小学校教師と政務次官、普通に考えれば、一緒に飲む間柄ではない。

たとえ、高校が同窓だとしてもだ。

しかし、私が二人の後輩を引き付けたのは、「教師の仕事」をプロとしてやっているからなのだと思う。

どの道であれ、プロの話は面白い。

プロの話は、誰と話しても通用する。

年とともにクラスがグチャグチャになっていく人も、かなりいた。つまり、教師の本質の部分で勉強してない人たちだった。

「子供の事実」より「自分の思い付き」

「自分の都合」を優先する人々だった。

【戸村解説】

この論文の前段は、東京都立小山台高等学校の後輩との小宴について書かれている。その後輩の一人は、衆議院議員の原田義昭氏である。当時、厚生政務次官をされていた。もう一方は、某大企業の社長室長の方である。どちらもその道のプロである。

向山氏が、最近の酒席で度々小山台高校のエピソードを語ってくれる。向山氏の高校時代のエピソードは、聞くたびに一つ一つがドラマチックだ。一緒に学んでいた友人も個性的だ。小山台高校には、政財界、芸能界などで活躍する著名人の出身者が多い。今夏、夏の甲子園東京大会で、都立高校としては極めてま

れな決勝進出。大きく注目され、卒業生を紹介しているメディアもあった。

向山氏が在学していた一九五〇年代から六〇年代に掛けては、東京工業大学への合格者が全国一位。東大合格者が全国ベスト10に入る年もあった。私も小山台高校の出身。その伝説は、三十年以上後輩の私代でも聞いたことがある。

向山氏は高校時代から、一流の人たちと勉学に励み、様々な経験をしていた。だからこそ、いわゆる「普通」の教師の枠にはとどまらない実践、運動をしてきたのである。

この論文で、向山氏がプロ教師となるための修業の一端が書かれている。

「クラス全員を跳び箱が跳べるようにすること」

「クラス全員に四則計算をマスターさせること」

である。主義主張は、関係なく「子供の事実」のみを追求し、その事実を作るた

めの具体的な「教育技術」を向山氏は提案し続けてきた。

この絶えざる追究過程で生まれたのが、「向山式跳び箱指導法」であり、「向山型算数指導法」である。我々はその恩恵に預かり、子供たちに跳び箱指導ができ、算数指導ができていたのである。

向山氏が、「嫌い」とする人たちが挙げられている。一つは、偉そうなことを言うが、授業がなっていない。しかも、若い教師の足を引っ張るタイプ。

もう一つ、本論文で挙げられていた。

一見もつともそうに「子供の実態」などをしゃべる人

である。こういう教師は今でも多い。授業の形式ばかりにこだわる人。「授業最初の挨拶」「板書を構造的にしる」「めあとまとめを書け」このような形式的なことばかり言う教師である。

「子供の事実」で授業を語る文化を広めていくことが、今こそ必要だ。

授業のベーシックスキル

授業のベーシックスキル6 「授業での対応・応答」⑧

二学期初日の漢字テスト。子供たちのブーイングに対する向山氏の対応を分析する。細かな指導場面から、いくつもの原則を取り出すことができる。



東京都・玉川大学教職大学院 教授
谷 和樹

向山先生はどうやら本気で漢字テストをするようだ。

それを確信した子供たちのブーイングが大きくなった。

考えてみれば、二学期の初日である。夏休みが終わって、子供たちと久しぶりに出会ったのだ。

その初日の朝の、出会った直後の、一番最初の活動がこれである。いきなりの漢字テストなのだ。

子供たちがブーイングをしたくなる気持ちも分かる。しかし、考えてみればこのよ

うな場面は、教室ではよくあることだ。いつも、子供たちが喜ぶような活動ばかりをもつてくるわけにはいかない。

あなたの教室でも、起こりうるシーンであるはずだ。

さて、向山氏はどうのように対応したのだろうか。あなたなら、どのように対応するだろうか。

- ① 笑顔のまま、何も対応しなかった。
- ② 最初に声を出した子を見て「漢字のテストをいただきます」と、ゆっくり優

- しく繰り返した。
- ③ 向山氏も一緒に「えー」とブーイングをした。
- ④ その他。

正解は①である。まるで子供たちのブーイングが聞こえなかったかのように、向山氏は何事もなかったように授業を進めるのだ。

- 一番。（まだブーイングの中）
- 一番。
- 「合唱団を指揮する」の「指揮」
- （問）
- まる1、指揮。

このあたりで、子供たちはシーンとなって書き始める。向山氏は恐らく漢字スキルなどを手に持って、問題を見ながら、口頭で出題している。いつ

もの方法らしく、ノートを開かせるような指示はない。五秒後。

- はい、次に一字分、まる2をとって。
- まる2、「創意工夫する」の「創意」「創意工夫」の「創意」。

もう子供たちは集中している。三問目を出すのはこの十五秒後である。たったこれだけの場面から、私たちはいくつもの学びを抽出することができる。

- ① 第一に、向山氏は子供たちのブーイングを無視した。
- ② 第二に、リズムミカルに、テンポ良くそのまま活動に入っていた。

（つづく）

伴一孝の教師道

下手な授業者を大量生産する愚かなシステム

二十代の頃、毎日授業を録音してテープ起こした。それを学級通信に載せるのが楽しかった。三十代の頃、研究授業自回を突破した。しかし、授業は下手だった。いずれも自己満足である。四十代は苦んだ。ごくまれにしか得心の行く仕事にならない。五十代に入って、やっと仕事がかつてきた。これは才能ではない。「継続」という道あつての結果だ。

長崎県長与町立長与小学校

伴一孝

下手な授業者は、最初の一言から駄目だ。何を言っているのか分からない。目が泳いでいる。声を通らない。音数が多い。いずれも迷惑。子供はどう動いたら良いのか戸惑うばかりである。何故「下手」が生まれるのか。「下手」を自覚しないからである。自分の実力を認知していない。

一般の学校では、授業の腕を上げるのは無理である。初任の頃は指導教官が付いたはずだが、これが心もとない。「外れ」だったらもう終わり。一生誰も何も言ってくれない。そのまま退職まで行ってしまふ。人様に仕事（授業）を見てもらう機会は、数年に一度の研究授業。これは形ばかり。本当のことは誰も言わ

ない。学期に一度程度の授業参観は、所詮素人相手。しかも子供を人質に取られているので何も言えない。

ではどうやって「授業のうまい教師」が生まれるのか。これは逆を行っているのである。一つは自ら進んで授業を本職に見てもらふこと。しかもこれは「歯に衣着せず本当のことを言ってくれる」相手を選ぶことが大切だ。きれいな事は害になる。もう一つは自分の仕事（授業）を記録し、検証し、改良を加えることだ。録音・録画は絶対の条件である。それをテキスト化し、赤を入れ、自分の言った言葉を削る。これなくして授業がうまくなることは絶対ない。だから下手ばかりの業界になる。

私が出会った教師たちで、先の二つの条件を満たしているのはほんの一握りである。私自身「授業を見て（教えて）ください」と言われたことは（多分）一度もない。多くの教師も同様だろう。逆に嫌がられる。自分の授業を録音・録画している教師も見ることがない。私がやっていると思議な顔をされる。中にはそれを禁止する管理職もいる。「子供が映るから」と言う。この仕事は子供相手なのだから映って当然である。釣り師に「魚を撮るな（捕るな）」と言っているのと同じだ。魚には肖像権はないと言うならば、卒業式・入学式・運動会のあのビデオカメラの乱立は何だ。滅茶苦茶である。一切禁止して、学校が録ったものをモザイク処理して一人一人、本人様しか映っていない物を配るべきだ。全く整合性がない。公立学校でやっている仕事は、公民館・図書館などと同じく公共性を有する。誰にいつ見られても良いのだ。

無謀なチャレンジに笑顔で臨む
成功体験を積ませる場は授業だけではない。中学校生活のあらゆる
場面で、可能な限りの事実を生み出すのが私の使命である。

埼玉県熊谷市立奈良中学校

長谷川 博之

夏季休業中の仕事について書く。

勤務校では八月十一日から十六日まで
を部活動停止としている。私も、それは
それで必要だと考えている。

しかし、ソフトテニスに関しては、盆
明け数日後に重要な大会が控えている。

よって、停止期間にボールに触れてお
かなければ、実力発揮が難しくなること
が目に見えている。

そこで、保護者有志が有料コートを取
り、自主練習が展開される。その練習を
見てほしいと保護者と生徒から頼まれた。

頼まれ事には笑顔で応じるのが流儀で
ある。行くしかない。体調が万全でなく
とも、できることはある。

ということ、十三日、盆の入りの日

も早朝に家を出た。

部活動計画上「休み」となっているか
ら、旅行に出掛ける生徒も多い。

それでも十四名が集った。

十六日、送り盆。この日も昼まで自主
練習に付き添った。

いわゆる「盆休み」は一日もない。

埼玉県では、部活動以外の場でもト
レーニングを積まなければ勝てない。

ジュニアの選手は、中学に上がる段階
で競技歴八〜十年である。

しかも、埼玉の小学生は毎年のように
全国大会優勝を成し遂げ、国の強化選手
にも毎年名を連ねている。

そこに、ラケットを握った経験のない
生徒を引き連れ、戦いを挑む。

相手にとって、こちらに勝つのは赤子
の手をひねるより易しい。

私たちのチャレンジは、一言で言うと、
無謀なのである。

しかし、彼らに勝たなければ、県のベ
スト8、ベスト4には残れない。牙城の
一角を崩せなければ、優勝など夢のまた
夢だ。

自ら選んだ競技の、生活の中での優先
順位を最上位にしていない選手は勝てな
い。

目の前の子供たちは、それを身をもっ
て、情けなさと悲しみをもって、学び取っ
た。そして歩み出した。

ボロボロに負けても、なお挑戦を止め
ない選手らに出来るべく、私もまた私の
使える時間とエネルギーを注ぎ込む。

T OSSの活動の合間に。
その姿勢は崩さない。

記録を複数公開している。

- ・助走のリズムがとれない子への指導^{※1}。
- ・虚弱なために体重が支えられなかった子への指導^{※2}。
- ・特別支援を要する三人の子への指導^{※3}。

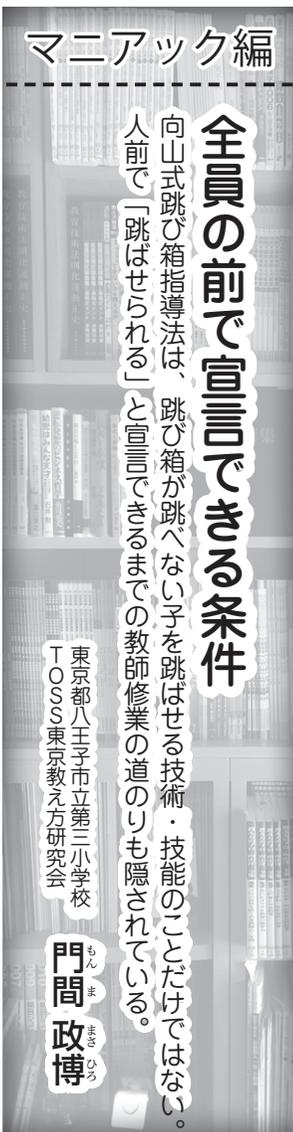
向山氏は述べる。

A・Bの方法でやれば、ほとんどの子は跳べるようになる。私の経験からすると九五パーセントを超える。
〔新版 授業の腕を上げる法則〕
学芸みらい社 八一ページ

A・Bの方法でも跳べない僅か五パーセントの子への指導が向山氏には存在し、私には存在しない。向山氏は指摘する。

わずかな差の中に多くの努力ときたえが入っているのである。
(前掲書 三〇ページ)

僅かな差にこだわって教師修業を続けることを宣言する。



編マニアック

全員の前で宣言できる条件

向山氏跳び箱指導法は、跳び箱が跳べない子を跳ばせる技術・技能のことだけではない。人前で「跳ばせられる」と宣言できるまでの教師修業の道のりも隠されている。

東京都八王子市立第三小学校
T OSS 東京教える研究会

門間 政博

芸みらい社 三四ページ

人前で宣言できる条件

今年度は「跳ばせられる」という宣言をしていない。宣言するための条件を満たしていないことに気が付いたからだ。では、宣言するための条件とは何か。
答えは向山氏の文にあった。この一文を私は読み落としていたのである。次である。

しかしそれを人前で言えるまでには、やはり、A・Bの方法でもできない子供をどう指導したかという一つ一つの仕事の積み重ねが

必要なのである。
(前掲書 三四ページ)

つまり、人前で「跳ばせられる」と宣言するためには、次の条件を満たさなければならない。

- (一) A・Bの方法で指導をして跳ばせることができる。
- (二) A・Bの方法で跳べない子をどのように指導をしたかという実践がある。

私は(一)の条件しか満たしていない。それだけで「跳ばせられる」と宣言をしていたのだ。

対して、向山氏は違う。向山氏はA・Bの方法を開発し、それでも跳べない子の実践

私が読み落としていた

向山洋一の
この文章



新卒の年の四月、子供たちの前で次の宣言をした。
「跳び箱を跳べない人は、先生が跳べるようにします」
十二名の跳べなかった子全員を跳ばせることに成功した。

向山氏跳び箱指導法(以下、A・Bの方法とする)を追試したからである。

以来、学級担任をした際には全員跳ばせることを宣言してきた。A・Bの方法を追試して跳べなかった子は一人もいない。向山氏が述べる通りである。

「全員跳ばせられる」というのは、誰でもできることなのである。
(『向山の教師修業十年』学

※1 向山の教師修業十年(学芸みらい社 三三、三三三ページ)
 ※2 新版 授業の腕を上げる法則(学芸みらい社 八一、八二ページ)
 ※3 跳び箱は誰でも跳ばせられる(明治図書 一七八〜一八三ページ)

私が読み落としていた



向山洋一のこの文章

高段者編

我流がひどかった向山式「ご対面方式」による席替え

大切な文章を読まずにいたため、トニデモナク不公平な席替えになっていた。

東京都・日本文化大学

木村重夫

向山洋一氏が紹介した「ご対面方式」の席替えをやった方は多いだろう。

最初に女子が廊下に出て、男子だけが自分の席を決め、続いて男子が廊下に出て、女子が席を決める。「ご対面！」の合図で男女同時に自分の席に着くという方法である。重要なのは、自由に席を決める場面である。

若い頃の私は、ここをひどい我流でやっていった。今、思い出すと、子供に申し訳ない。

好きな席を選ばせる場面。席の後ろに、希望する二〜三人が

集まる。早い者勝ちでは駄目なので、じゃんけんをさせる。

我流↓
すぐにじゃんけんさせた。

その時、すぐ「じゃんけん」をしてはならない。

「2人、3人の所はじゃんけんをします。しかし、空いている席もあります。そちらをつかえば、仲良しの人と同じ班になれます。移りたいという人、移っていいです。相談をしてもいいです」

〔夏休み明けクラス再構築の急所①〕向山洋一著 TOS Sメディア

子供に移動する自由を保証し、さらに人数調整もできる。

我流2
負けた子を放置した。

私は、じゃんけんに負けた子を、教室の後ろに移動させずに放つといた。負けた子はどうか。すぐに別の席に移動した。なかには、座っている子とじゃんけんをする子もいた。せつかく座っていた子は、移動せざるを得ない。これはもうメチャクチャである。

2人以上の子をじゃんけんさせる。そして言う。

「勝った子はその席で立ち、負けた子はうしろに行きなさい」立たせておくことが大切だ。すぐすわらせると「前にすわった子」「じゃんけんで負けた子」が分から

なくなる。負けた子を、うしろに行かせるのも大切だ。そうしないと、勝手に空いている席にすわってしまうのだ。負けた子はうしろに行つて、勝った子は立っている。勝った子をすわらせる。(前掲書)

混乱しそうな場面でも、向山氏のコントロールがきちんと働いている。不公平・不正を作らない仕組みがある。

我流の私の場合、「空いている席」どころか「既に座っている席」に動くのさえ見逃した。弱肉強食を生む席替えだった。

「ご対面」による席決めは、法則化運動から広がっていったのだがイージーに扱って、不信を買う教師がいる。(前掲書)

まさに私のことだった。我流は恐ろしい。原文、実践に当たらなくてはならない。

高段者が答える「私が困っていることQ&A」

思春期の女子生徒への対応
その子の自己肯定感を高め、信頼と尊敬を獲得する。

回答
NPO法人
TOS S 中学副代表
井上好文

Q

中学校の教師(男性)です。女子生徒への対応で困っています。授業中、指名すると答えてはくれるのですが、休み時間などはあまりコミュニケーションが取れません。ましてや、人間関係のこじれなどの生徒指導案件については、聞き取りをしようとしても、話してくれません。どうしたら上手にコミュニケーションが取れるでしょうか？

A

中学校の教室には様々な子がいます。コミュニケーションが苦手な子もいます。自分の心の中を他人にのぞかれない子もいます。しかも、彼女たちは不安定な思春期の真っただ中です。

Kさんもそんな中学生の一人でした。Kさんは、中三の一学期の途中から教室に入れなくなり、別室登校をするようになりました。

二学期になり、そのKさんと一緒に、週に三回、数学の勉強をすることになりました。

まず、教科書を音読し、例示問題を一緒に解きます。次は一人で、例示問題と同じように教科書の練習問題をノートに解き、最後の詰めは「あかねこ中学数学スキル」(光村教育図書)です。数学スキルは、成功体験を保証するTOS Sの中学校教材です。

Kさんは少しずつ、「できる」ことが増え、二学期の期末テストで七〇点を超えるまでになりました。「高校へ進学したい」と小声で打ち明けてくれるようになったのも、その頃からでした。

Kさんにとって大切なのは、数学の内容そのものではなく、数学の

- ① 学校の中に安心できる場所があること
- ② 独りぼっちではないという安心感
- ③ 一人でもちゃんと勉強できた、分かったという手応え……

その後、Kさんは自宅近くの県立高校に進学し、笑顔で通学できるまでになりました。

コミュニケーションが苦手な子や自分の心の中を他人にのぞかれない子への対応は、まず、その子の「できる」ことを一つ一つ増やし、自己肯定感を高めること。そして、その子からの信頼と尊敬を獲得することだと思います。

T OSS保険で
トラブル解決！
事例

祖母のクレジットカードを勝手に持ち出し、友達と三十万円使った子の保護者からの依頼に対して、どのように対応すればよいか

回答…T OSS顧問弁護士

中井光

構成…和田孝子

T OSS弁護士事務局



祖母のクレジットカードを勝手に持ち出し、友達と三十万円使った子がいます。保護者は「お金を持ったこないと遊ばないと脅された」と言っています。「一緒に使った子たちの保護者へ、謝罪と全額返金をするよう、先生から言ってください」と依頼されました。どのように対応すればよいでしょうか？



中井弁護士の回答

ほかの人のクレジットカードを持ち出すという事は、たとえ身内であったとしても許されません。また、三十万円という大きな金額を使って遊ぶこと自体、子供としてよくないことです。したがって、「ほかの人のクレジットカードを使った場合は、弁償しないといけません」と、子供たちに、

事実を教える

ようにしてください。教育の範囲でできることはここまでです。

教育者の立場で、お金を返納させるといふ交渉までする必要はありません。

子供たちに教えるべきことは教えて、それ以上は保護者に任せるようにしてください。

校外で起こったことですので、基本的には保護者同士でお話してくださいね。

などと伝えるとよいでしょう。

次回の事件簿。回答は次号。

校内の研究授業で私が授業をする際に、先輩教師から「教科書を使わずに授業をした方がよい」と言われました。理由は、教科書は答えが載っていて面白くないからだそうです。今後の付き合いもあるので、聞いた方がよいのでしょうか？

TOSS教職員賠償責任保険

保護者とのトラブル、同僚とのトラブル、管理職とのトラブル……
裁判になる前から弁護士に相談できるシステムでトラブルに対応します。
保険料は、年間6380円です。1日たった約20円で教師人生を守ってもらえるのです。



TOSS教職員賠償責任保険ホームページ <http://tosshoken.com/>

イラスト：和田孝子

となりの座席の女発
女社長奮戦記

TOSS授業技量検定
—夏の思い出

最年長記録、板倉先生の挑戦。

株式会社 騒人社 師尾 喜代子



1 授業技量検定と夏休み

九月三日、TOSS授業技量検定のセミナーが行われた。今年も、既に二学期が始まっている学校が多かったようだ。中央事務局検定は、十五年前からこの時期に行われてきた。私が受検していたのは、十五年前からになる。毎年のように、夏休みのかんりの時間をこの検定のために使っている。

た。家族と車で旅行しても、車の中で、息子や主人を相手に模擬授業をしていた。夏休みのプール当番のときも、プールサイドを歩きながら、独り言のように「ぶつぶつ」声に出しながら練習していたものだ。私は、言葉の確定をしてから百回を超す練習をしなくては、身に付かなかった。私は、検定の制度が始まってすぐ受検したため、本の出版や講演なども加味され、優遇された。そのためD表やC表の「授業の基礎基本」が鍛えられてこなかった。受検のたびに、自分の弱点に気付かされた。それでも、イソップ、源氏物語、明治維新、塩の道、性教育などなど、毎年教材研究をし、検定を受けてきた。教材と葛藤することの面白さも知った。

でもらったことかと、懐かしく思う。この検定のシステムがいつの間にか技量を上げてくれる。2 最年長板倉先生の検定挑戦

今年、最年長の板倉先生が受検すると聞いていた。向山先生と会場入りすると、ちょうど板倉先生が授業を始めるところだった。

(向山先生が入っていったら喜ぶかな？緊張するかな？)なんて思った。前の方でスタンバイしていた板倉先生に手を振ると、板倉先生も、手を振ってくれた。「これじゃ、まるで我が子の発表会を見守る母のようだ」なんて思ったりした。見ている間も、板倉先生の穏やかで急がないテンポに「時間をオーバーしないかしら」などと失礼にもハラハラ心配してしまった。

無事、四段から、五段に昇段された。うれしかった。

3 旗の台の祭り

旗の台の祭りは盛大でにぎやかだ。旗岡八幡神社の境内は、五十軒を超す露店が並び、歩くのも苦労するほど人々がひしめく。例年、祭りは向山先生の誕生日に近い。旗岡八幡神社の隣は法蓮寺があり、十月のお会式もまた盛大である。

この旗の台の神社とお寺は、向山先生のご自宅から三百メートルほどの近さで、私もよくその前を通る。町の人は、神社の前を通るときには、社殿に一礼する人が多い。町にこうした所作があふれていることは、すてきだ。



向山先生とアニャンゴの寄付



向山洋一の
日常から学ぶ仕事術

仕事に使命感をもつ

世のため人のためになる
仕事をしなければと思う。

東京教育技術研究所 **美崎 眞弓**



「構造は俺が作る」と向山先生は、きっぱりと言われた。「進研ゼミ」「セシール」「ザ・作文」「あかねこ」などなど。どれも向山先生が一人で作った、数々の指導法やシステム、教材ばかりだ。向山先生は、大勢の人が集まって構造を作っても、いいものが作れるとは限らないから、根幹の構造は一人で考えたそうだ。その原動力は何かと尋ねた

次の夢へ向かって
～アニャンゴ発、日本の子供
たちへのメッセージ

オクム師匠の教え⑧

「アニャンゴ、踊りなさい」
「アニャンゴ、ニヤティティを弾きなさい」

世界初女性
ニヤティティ奏者
アニャンゴと
むこうやま えりこ
向山 恵理子



「明日、ニヤティティのマシンダノに連れていく」突然、オクムが言った。マシンダノというのは音楽の競技会だ。サッカーコートの五、六倍はある広場で、何人も名人たちが同時に演奏を開始し、誰が一番観客を喜ばせたかで勝敗が決まる。このニヤティティのマシンダノで優勝するというのは、

文字どおりナンパーワンのニヤティティ奏者として認められるということだ。オクムは、これまで何度も優勝していた。徒歩で会場に向かう。メンバーは、オクムと彼のコーラス隊、そして私。「ちよつとそこだよ」といわれ、油断したのが甘かった。お昼過ぎに出発したのに、到着したら、すっかり夜になっていた。外出用のオシャレをした観客が集まり始めていた。酔っばらっている人もいる。マシンダノは、お祭りでもあった。午後二十三時、マシンダノが一斉にスタート。

ほかの出演者の場所からは、派手な音や歓声が聞こえてくる。ところが、オクムはいつもと変わらない。これでは負けてしまうのではないかと、気が気ではない。観客はみな、ほかのチームの方に行ってしまった。

午前三時、途中休憩を挟んで第二部が始まった。ここからのオクムはずさまじかった。わざと演奏を止めて観客をじらす。小さな山場を作り、引き、引いたかと思えばまた、山場を作って場を盛り上げる。午前四時、オクムが言った。「アニャンゴ、踊りなさい」十秒ほど踊っては止め、しばらくしてまた踊る。それが逆に大受けして、「アニャンゴ」「アニャンゴ」の大コール。「アニャンゴ、ニヤティティを弾きなさい」短い時間だったけれど、生まれて初めて、大勢の観客の前でニヤティティの演奏をする。

夜明けが近づいた。観客のほとんどは私たちの輪にいた。午前六時、笛の合図とともにマシンダノが終了。演奏も演出も組立ても



(学校公演で演奏する筆者)

何もかもが圧倒的だった。優勝者はオクムだと、観客の誰もが確信していた。しかし、「何で外国人が演奏するんだ、フェアじゃない」というジャッジがいたということまで二位。ちなみに賞品はSONYじゃなくて、SONY製のトランジスタラジオだった。

「仕事に対する使命感をもっているかだね」と答えてくれた。そこから、仕事に対する心構えを教えてください。「世の中にはたくさんのお金がある。中にはお金にならない仕事、つらい仕事、苦勞ばかりの仕事もあるが、そういった仕事をしている人は、仕事に使命感をもっている。仕事に誇りをもっている。」向山先生の話を聞いて、働くということ、生活のために、自分の成長のためもあるが、使命感や責任感、誇りをもって、世のため人のためになる仕事をしなければと思う。人生で大切なことを学んだ。

先日、久々に巽にはまって(?) 向山先生のスリッパを履いた人がいた。東京都の「十年経験者研修」の一環で行われる「民間企業での職場体験」で、三日間、東京教育技術研究所にいられた鈴木恒太先生だ。鈴木先生には、セミナーで配布されるTOS S資料の発送準備や受注処理のお手伝いなどをしていただき、助かった。

慰めた。ところが、真面目な鈴木先生は、後日、向山先生に新しい室内履きを買ってこられたのだ。私は鈴木先生の「職場体験」が「職場大変」にならなかったことを祈るばかりだった。

〈今月の向山先生〉



▲鈴木先生が森村誠一先生からの寄贈本を年代別に整理してくれた。
▲向山先生にスリッパをプレゼントした鈴木先生と向山先生。
▲東京教育技術研究所メルマガの10月の「今月の一言」。

デジタル版 カラー画像を見ることができます!

海外日系人大会で討議された日系レガシー（遺産）（2）

麗澤大学大学院特任教授
モロロジー研究所教授
高橋史朗

一 各国代表の「日系レガシー」

第五十九回海外日系人大会で、「日系人のレガシーとは」のテーマで行われたパネルディスカッションは、実に興味深いものであった。

第一部では、「日系資料館の連携に向けて」討議が行われたが、各国の「日系レガシー」の相違点と共通点を知ることの重要性が確認された。

世界各地にある日系資料館は、それぞれの特長のある日系レガシーを保存し、地域に伝える活動をしている。

このような世界各地の日系レガシーを世界の日系人が共有し、更なる発信強化のために、資料館同士の情報交換・連携を促進すべく、「日系資料館連絡協議会の設立」を目指すことが決議さ

れた。

パネルディスカッションの第二部では、「日系人の社会活動と課題への取組」と題して、各国代表がそれぞれ意見を述べ、討議した。

各国代表が「私にとっての日系レガシー」として発表したポイントを列挙すると、次である。

- ① 決心（ハワイ代表）
- ② 信用、責任、勤勉、助け合い（ブラジル代表）
- ③ 世界の架け橋になる「美しい日本語」（フィリピン代表）
- ④ 「我よし、他よし、世界よし」の「三方よし」の精神（オランダ代表）
- ⑤ 日本の「再発見」（アルゼンチン代表）

- ⑥ 相手を思いやる心、感謝の気持ち（パラグアイ代表）

全員の発表者が共通して述べたのは、先祖があつて今の自分があるということ。そして、海外に渡って先駆的な努力を続けた祖先に感謝し、その苦勞、根性に対して深い敬意を抱いていることであつた。多様な国籍をもち、顔も全く異なる日系人の若い世代は、皆礼儀正しかった。まるで、一昔前の日本人の実直な姿に接したような感慨を覚えた。

このように、世界各国の日系人の若い世代が、日系人のルーツを探求し、深く尊重する姿を、今日の日本の若者たちにも、ぜひ見せたいものだ。

二 大会宣言

最後に、大会宣言として、以下の決議が採択された。重要な内容なので全文を掲載したい。

(1) 「日系レガシー」

正直、勤勉、協調、感謝の心（おかげさまで）……私たち海外日系人は、このような価値観や生き方を祖父母や両親から受け継いできました。世界に広がる日系人は農業から教育、医療、社会福祉、さらにはビジネスネットワーカーに至る幅広い分野で地域社会に貢献してきました。継承してきた日本文化が居住国の生活や文化にインパクトを与えていることも確認しました。私たちは日系レガシーを誇りとし、次の日系世代や居住国の人々に伝え続けます。

(2) 「グローバル化と日系人」

居住国の言語や文化を身に付け、多文化が共生する社会で生きてきた日系人は、日本のグローバル化に貢献できる人材の宝庫です。日本企業のグロー

バルなビジネス展開や、日本の官民による国際協力において、日系人の総合的な能力を評価し、積極的に生かすことを望みます。それは日本と接点をもたない日系人が日本への関心を呼び覚ますことにもつながります。

(3) 「若い世代のアイデンティティ形成」

日本人としてのアイデンティティをもって育つた若い世代は、母国と日本の文化の相違点と共通点を認識したうえで、日本の価値観や文化を尊重してきました。日本語教育はこれらの要素を伝え続ける上でも大切です。日本政府が日本国内においてもより一層積極的に取り組むよう求めます。若い世代は日本で学んだり働いたりすることで自らのルーツを理解する機会を得たいと思つています。そのために日系四世代以降の世代にも三世までの世代と同様に、日本の在留資格についての特別の配慮を与えることを求めます。また、日本人のアイデンティティをもちながら世界で活躍できる環境を整える視点

からも重国籍の容認は重要です。

(4) 「在日日系社会」

中南米からの出稼ぎ現象は、日本の経済成長を支える過程で、在日日系社会が形成され、第二世代が社会人となる段階にきています。日本の移住政策によって海外に出た移住者の子孫の日本社会での活躍を受け入れ、応援するかどうかは、日本が多文化共生の時代に対応する上で試金石の一つになります。

(5) 「国際日系デー」

日本人による海外移住の先駆である元年者が百五十年前、ハワイに上陸した六月二十日は、近代日本において日本人が初めて世界に雄飛した記念すべき日です。日系アイデンティティを共有する私たちは、第一世代の努力に感謝し、世界に広がった日系レガシーを礎に、世界の日系間の連携を促進し、国際社会への一層の貢献を果たすため、六月二十日を「国際日系デー」と宣言します。



11月 向山塾を受け継ぐ「THE 塾」

(TOSS中央事務局 手塚美和)

向山・谷塾 大阪会場 & 福岡会場

◆谷和樹氏 NPO-TOSS授業技量検定代表 TOSS授業技量検定十段
向山氏の文章や資料から、向山氏の授業をその場において見ていたかのように分析、再現。「授業技量検定 受検対策講座」や必読書『新版 授業の腕を上げる法則』等の分析を行う。

◆伴一孝氏 向山一門代表 TOSS授業技量検定十段
向山一門代表として全国の向山一門を率い、向山型を常に追い求めている。「授業技量検定 受検対策講座」や向山氏の現役時代の実践記録を忠実に再現する。

【主催】 TOSS中央事務局
【開催日時】 大阪2018年11月3日(土) 13時～16時40分(予定)
福岡2018年12月8日(土) 13時～16時40分(予定)

【開催場所】 大阪：新梅田研修センター 福岡：福岡市内
【日程(予定)】 第1講座 伴・谷の授業技量検定受検対策講座
高段者が語る受検のコツを貴方だけに伝えます
第2講座 向山の「映像・音声」から授業の技術・技能を切り取る
なぜ向山実践は凄いのか？ それを探ります
第3講座 若手が追試する向山実践
向山実践を未来へ伝える それが次世代の使命です
第4講座 それおかしいでしょう 日本の教育！
教育の問題点を新たな運動につなげる！ 向山は論争が好きだ！
第5講座 伴一孝が「そのままそっくり」追試する向山実践
最高師範代の追試で蘇る向山実践の真髄
第6講座 谷和樹が分析する『授業の腕をあげる法則』
これを体験しなければ法則の意味がわからない
※講座内容は、変更する場合があります



八月一日(水) 恵理子、かんちゃん、伴、長谷川氏達十四名と「木曾路」。その後、「鵬龍」へ。店主は行雄の親友。
八月二日(木) サマーセミナー準備。二時から。その後、およそ三十名と「木曾路」で打ち上げ。
八月三日(金) 理科・社会セミナー、お台場TFTビルへ。向山出番三時三十分。
八月四日(土) 国語セミナー。お台場、ビッグサイト六階。同じところで算数セミナー。十七時より国語算数合同パーティー。その後旗の台「庄や」にて小宴。九時まで。
八月五日(日) サマーセミナー、お台場ビッグサイト国際会議場 全国から千名参加。山谷議員参加。
八月六日(月) 中学セミナーとライフスキルセミナー、お台場ビッグサイト。
八月七日(火) 向山・谷・伴の鼎談、司会は板倉先生。撮影は、名取監督(恵理子の亭主)ほか十人ほどのプロ集団。テーマは「これからの教育界に創っていききたいもの」で、二十人ほどのギャラリーの先生方も加わり、三時間に及ぶ鼎談だった。
八月八日(水) 旗の台第二TOSSビルにて、全国TOSSメンバーと小宴。
八月九日(木) 三井住友銀行の支店長来社。トスインターネットランドの決算で税理士の先生と打ち合わせ。師尾・美崎・水川・向山で「シエラトン」へ。

八月十日(金) 青年事務局主催のセミナーへ。三十名。懇親会から参加「木曾路」。その後、「鵬龍」で二次会。
八月十一日(土) 代々木青少年オリンピックセンターにて、河田孝文セミナー。懇親会は、「きみずし」で数人。
八月十二日(日) デジタルチームの作業日。夕方五時まで。「木曾路」で打ち上げ。
八月十三日(月) 少人数で昼食。
八月十四日(火) 木曾路会。
八月十五日(水) 打ち合わせ「木曾路」。
八月十六日(木) 「木曾路」で師尾、美崎、水川たちと。夕方、家で送り火。
八月十七日(金) 孫のかんちゃんの一歳誕生日の祝い。中延の料亭「秀」で。向山一門が全国から百名近く集まり、お祝いをしてくれた。撮った写真には人がぎっしり。
八月十八日(土) 向山洋一と行雄のブラザーズセミナー(東京八重洲)百二十名参加。懇親会は、京橋「美々卯」。昔からよく使う店。東京駅近く。
八月十九日(日) サマーセミナーの打ち上げ。浅草「飯田屋」で約八十名。
八月二十日(月) 聖路加病院。
八月二十一日(火) 三井住友銀行の支店長来社。戸村・久野・美崎・師尾・水川・向山など十人弱で小宴。
八月二十二日(水) 今日木曾路会。
八月二十三日(木) 研究所にて、トークライン原稿執筆。今月の一言収録。

八月二十四日(金) かんちゃんの一歳の誕生日。家族でお祝い。
八月二十五日(土) 「シエラトン」で食事。かんちゃん、あちこち歩きまわる。
八月二十六日(日) 夕方、恵理子たちとみんな「きみずし」。
八月二十七日(月) 鼎談の続きを浅草「みよし」で収録。雪小時代に同学年を組んだ師尾先生、板倉先生と向山がメインで、谷先生も加わった。ギャラリーは、雨宮、桜木、戸村、久野先生たち。進研ゼミやセシル、あかねこなど、向山が作った様々な教育システムの話で盛り上がる。
八月二十八日(火) 昼食「シエラトン」。
八月二十九日(水) 向山、並木、鈴木(恭)、戸村、美崎たちと。
八月二十九日(水) 大手町の経団連会館にて、経済広報センターの佐桑部長、電気事業連合会の方々と打ち合わせ。懇親会は、凍結酒のある地下の店。TOSSが取り組んできたエネルギー教育は、今年で二十年を超えた。
八月三十日(木) 青年事務局、サマーセミナー打ち上げ。お台場日航ホテルの最上階のグリルで。二十名くらい。向山の大好きな店。
八月三十一日(金) 恵理子一家は、千葉の研修所へ。夜は、六本木「瀬里奈」で、向山、師尾、美崎と。

長野県松本市で活動中。見学大歓迎

- (1) 通常例会(隔週水曜日19時～20時)
模擬授業、映像検討、校務資料持ち寄り、向山実践研究。終了後、食事会。
- (2) イベント例会(不定期) ①グルメ例会 ②TOSS授業技量検定例会 ③対策例会
- (3) 教え方セミナー(春2会場、秋1会場)
- (4) 社会貢献活動 ①子ども観光大使(松本城) ②子ども教室(五色百人一首教室) ③福祉施設との連携(体育教室)

長野県
TOSS平成白樺
長野県松本市立高網中学校
たかみさわ しんすけ
高見澤 信介
連絡先: takamisaw@yahoo.co.jp

大阪府
TOSS大阪くれは
大阪府池田市立栗野小学校
はらだ ともや
原田 朋哉
連絡先: harada.tomoya@toss2.com

初参加・初模擬授業者が多いサークル

敷居が低く、初参加・初模擬授業される方が多いサークル。毎月第3木曜日の19時～20時半まで、大阪府池田市中央公民館で開催している。代表が各主任を経験しているので、校務分掌やふだんの授業の相談も可能。また、セミナーでゆっくり聞くことができない模擬授業の解説なども行っている。月に1回程度、子ども教室など社会貢献活動も行っている幅広いサークルの一つである。

共に教育を語る仲間がいると、教師修業は何倍も楽しくなります！ 授業の腕を上げたい先生、子供が熱中する授業をしたい先生は、ぜひTOSSサークルにご参加ください。

TOSS全国のサークル紹介
http://circle.tos-land.net/



今月のデジタル・トークライン

※アクセス方法は表紙裏をご覧ください。

1 今月の 向山洋一教育語録 (動画)



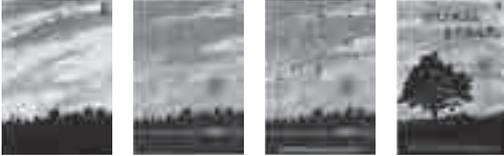
2 お悩み解決！ 谷編集長の5min. アンサー (動画)



3 TOSS 高段者に聞く！ Q & A 「若手教師の 指導力向上術」



4 大成功の 絵画工作授業 (本誌 32 ページ)



5 サークル紹介動画



6 本誌掲載論文の 関連カラー画像



※このマークのあるページは、デジタル・トークラインに運動コンテンツがあります！



7 トークライン 本誌 PDF データ

本誌の PDF データのダウンロードができます！スマートフォン・タブレット・PC でいつでもどこでも読むことができます。



※デジタル・トークラインは3か月限定公開です！

ID : TL11 パスワード : 2iapu4

『教育トークライン』12月号 予告 11月15日発行

特集

働き方改革はこうすれば実現する
— 効率的かつ質の高い学校を創る —

谷和樹	向山行雄	木村重夫	松崎力
河田孝文	笠井美香	水本和希	鈴木良幸
原田朋哉	並木孝樹	許鍾萬	塩谷直大
手塚美和	井戸砂織		

教育トークライン：第503号

編集人：向山洋一
編集：谷和樹（編集長）、戸村隆之（副編集長）、
田村純子（編集実務）、手塚美和、橋本信介、
久野歩、小嶋悠紀、板倉弘幸（校正）

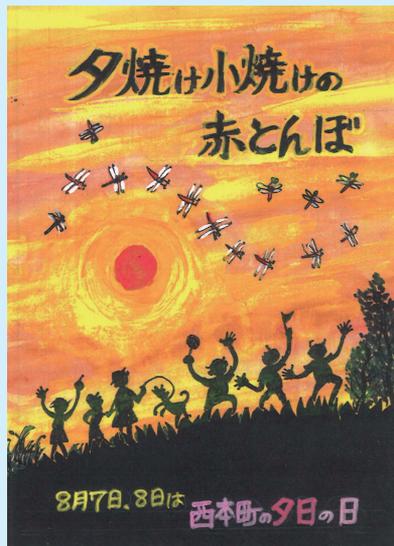
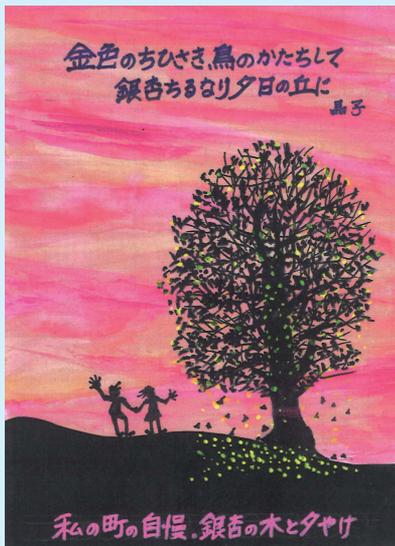
発行人：向山洋一
発行所：東京教育技術研究所、TOSS
〒142-0064 東京都品川区旗の台2-4-12 TOSSビル
電話：03-3787-6564
FAX：03-5702-2384
印刷所：株式会社光陽メディア
DTP・編集：株式会社プラウ21

編集後記

▼「教育界に「論争」というものがあつたことを知ったのは、向山氏の著書からでした。今は、教育委員会、指導主事の指導が絶対。若い教師は反対意見を述べることも許されていません。様々な主張があるからこそ、教育実践が豊かになります。論争はけんかではありません。研究を深めるためには不可欠なものです。（戸村）

▼「特別支援教育 専門家の視点 & 全国で大人気 小嶋・小野二人の、特別支援教育の指導システム」は、特別支援コーディネーターにとって必読のページです。特別支援を要する子への対応や指導に参考になる有益な情報が満載です。また、毎回専門家であるドクターからの情報を得られるのも「トークライン」の魅力です。（久野）

▼特集にみる向山氏の論争は、常に子供の事実や正式な文書資料などを根拠にして闘われていたことが分かります。これらは、私たちも心すべきことだと実感しました。巻末の面白エッセイでは、美崎氏による再度の向山氏スリッパ事件の暴露、そして師尾氏は、授業技量検定時の私への慈母的振る舞いと大変楽しめました。（板倉）



「夕焼け」のお国自慢を ポスターで表現しよう

酒井臣吾

左は蛍光レッド、右は蛍光レモンを使用
(いずれもポスターカラー) (本誌P32)

TOSS 動画ランド

Power by SMASH

TOSS 動画ランド

検索



《最新のリリース動画》 好評配信中!!



完全版

第24回
TOSS 特別支援
教育セミナー in 東京

TOSS のセミナーが いつでも、どこでも ご覧いただけます!

第24回 TOSS 特別支援教育セミナー
in 東京 ~発達凸凹のある子への授業の技
・対応の技~
5,000円 (税込)

毎回大人気の特別支援セミナーですが、今回のテーマは「発達凸凹のある子への授業の技・対応の技」です。小嶋悠紀先生、小野隆行先生の最新の実践を余すところなく紹介いたします。特に、日本よりも格段に進んでいるというアメリカでの特別支援教育について、実際に視察された両先生の解説は、必見です。

また、特別講師に河野政樹先生をお迎えし、特別支援を要する子への最新医学療法の実際をお話いただきます。

全ての先生に見ていただきたい、明日から役に立つ“とっておきのセミナー”です。

《お問合せ・ご連絡先》

TOSS動画ランド事務局

TEL. 03(5702)4450 mov@tos-land.net

長いグリップで遠心力がつきやすく、二重とび・交差とびがすぐにできます!!

スクールなわとび

とびなわ キング

日本製
Made in Japan

NEW!

なわとび級表 A		なわとび級表 B	
種別	回数	種別	回数
1.1	100	1.1	100
1.2	200	1.2	200
1.3	300	1.3	300
1.4	400	1.4	400
1.5	500	1.5	500
1.6	600	1.6	600
1.7	700	1.7	700
1.8	800	1.8	800
1.9	900	1.9	900
1.10	1000	1.10	1000
2.1	100	2.1	100
2.2	200	2.2	200
2.3	300	2.3	300
2.4	400	2.4	400
2.5	500	2.5	500
2.6	600	2.6	600
2.7	700	2.7	700
2.8	800	2.8	800
2.9	900	2.9	900
2.10	1000	2.10	1000
3.1	100	3.1	100
3.2	200	3.2	200
3.3	300	3.3	300
3.4	400	3.4	400
3.5	500	3.5	500
3.6	600	3.6	600
3.7	700	3.7	700
3.8	800	3.8	800
3.9	900	3.9	900
3.10	1000	3.10	1000

子供が無理なく上達できる学習システム
「なわとび級表・チェックカード」付き!

TOSS のとびなわがリニューアルしました!
 二重とびが跳びやすい長さ 21cm のグリップ
 はそのままに、調整しやすい留め具、さらに
 丈夫なロープとなりました。
 子供が自然と上達するシステム「なわとび級
 表・チェックカード」も付属しています。
 冬のとびなわ指導に最適な「とびなわキング」
 をどうぞご活用ください!

ポイント

- 長いグリップで遠心力がつきやすく、
二重とび・交差とびがすぐにできる
ようになります!
- とびやすいように、クセがつきにくく、
丈夫で伸びにくいグラスファイバー
入りのロープを使用しています!
- 滑りにくいノンスリップグリップを採
用、握力の弱い子や冬場でもしっかり
握れます!
- ロープの長さが調整しやすい留め具
を採用しました!



カラー：ブルー

カラー：レッド

カラー：イエロー

カラー：ブルー／レッド／イエロー
 内容物：とびなわ本体／なわとび級表・
 チェックカード／名前シール

素材：ロープ(PBC+グラスファイバー)／グリップ
 (PP)／スポンジ(NBR+PBC)／回転体(PP)

価格：各 **800 円(税込)**

ブルー JAN: 4582414540519
 レッド JAN: 4582414540526
 イエロー JAN: 4582414540533



<ご注文・お問合せ先>

東京教育技術研究所
www.tiotoss.jp

〒142-0064 東京都品川区旗の台2-4-12 TOSSビル
 TEL. 0120-00-6564 平日9:30~17:30 土日祝休
 FAX. 0120-88-2384 24時間365日受付中!